夕刊 滿洲日報 十一月廿三日

政友會樞府と通謀して現内閣の倒閣を策す

若し其實證を突止めた場合は樞府改造を斷行せん

【東京特電二十三日發】若槻全權に對する好意的進言が倉富議長より濱口首相になされたことに就いてはその成行を注目されてゐるが倉富氏が斯の如き態度に出でたるに就いては樞府側の露骨なる倒閣運動の現はれであるとし民政黨の一部では倉富氏の態度を以て不謹愼であるとしてゐる而して樞府部内には政友會と通謀し濱口内閣倒壞を策せるもの二三あり若槻全權はじめ現内閣に對する種々の中傷的風説の流布される根源も亦こゝにあると云はれてゐる、從つて政府與黨に於ては内閣倒壞の陰謀樞府に存在するの實證を突止むるに於ては斷然樞府に戰ひを宣し樞府改革を眞つ向に振り翳して國民の支援を背景とし玉碎を期して闘ふべしとの硬論を唱ふるものを生じつゝあり樞府政友會の通謀深刻化するときは容易ならぬ事態生ずべしとされてゐる

司法權干渉と若槻全權に反對

政友前代議士會決議

【東京二十三日發電】政友會では二十二日午後五時から芝三縁亭に前代議士會を開き加藤平四郎、山口忠設氏外約二十名出席時局問題につき協議の結果左の如き決議申し合せをなし同七時散會次回は十二月中に開會の筈

決議

一、某疑獄事件の進展につき累の政府當局に及ばんとするや急遽司直の手に干渉を加へんとする噂あり更に新聞通信記事を壓迫するが如き立憲治下に於て斷じて看過すべからざる暴擧として我等は斷じて之を排撃せん事を期す

申し合せ

一、某疑獄事件に關し疑雲に包まれた某氏を軍縮會議主席全權たらしむるは帝國の威信を保つため斷乎として之が排斥を期す

吾人は我黨の一致結束を鞏固にし時局に善處せん事を期す

米棉綿上高

【ニューヨーク二十一日發電】米棉綿上げ高は今日左の如く發表された

棉花綿上高 一一八九八〇〇〇俵

前線の黑奉兩軍は内訌を起し不統一

西部戰線慘敗の原因

【ハルビン特電二十三日發】ハルビン滿洲里間の通信は十七日勞農軍の襲來に軍用無電のみ其後通じてゐたが廿日之も不通となり海拉爾以西の狀況は不明である、今日までの報告によると勞農軍

三千餘の 歩騎砲タンクは十七日午前八時約三百の騎兵を以て第四號列車を襲ふや主力は飛行機掩護の下に午前十時支那軍第十七旅の背後司令部を目がけて一齊に砲火を浴びせ殆ど全滅せしめ一時退却後十八日再び札來諾爾炭礦を襲撃し十九日は確實に同地を占領し滿洲里の後方を完全に遮斷した、一方滿洲里正面よりも五六千の勞農軍が東線を襲撃し支那側は交戰約一晝夜に亘つたゝめ彈丸盡き廿一日

遂に退却 を餘儀なくされた、奉天軍は海拉爾に向け集中し救援のため十九日ツアガンに向け出動したが勞農機の爆彈に出鼻を折られ前進せず廿一日避難者のためハルビンから海拉爾に急送した煖房裝置の四等車三百輛は支那兵が占領し速かに後退せよと騷ぎ士氣全く沮喪し戰意がない、奉天軍が第一線にをればこれ程の醜態ある敗北を見なかつたであらうと胡第二軍長は語つてゐるが、萬福麟氏が奉天軍の黑龍江駐屯は自己の

位置を冒 されるかも知れぬと杞憂し黑、奉兩軍の作戰連絡不統一のためであること暴露し早くも部内に内訌を起してゐる

ポグラも放棄か

勞農軍積極襲撃せば

【ハルビン特電二十三日發】東部線方面では密山より穆稜を勞農軍が襲撃し國境河の司令部を狙撃する計畫が傳へられ吉林軍の機關第十五旅は密山へ向け出動したが萬一の場合吉林軍はポグラを放棄する方針であると

密山兵站部 露軍に掠奪さる

【ハルビン特電二十三日發】東部線吉林軍の兵站部はハルビンの東防司令部に第一號兵站部が設けられ第二は穆稜、第三はポグラ、第四は密山、第五は依蘭にあり密山部は露軍のために襲撃され同兵站部は掠奪を受けたと傳へられる

勞働組合法根本案決定

【東京廿二日發電】社會政策審議會勞働組合法特別委員會は二十二日開會逐條審議を終了した決定案左の如し

一、組合員たるの故を以つて勞働者を解雇することを得ず

二、將來組合員たらざる事又は組合を脱退すべき事を條件として雇傭契約を結ぶ事を得ず

三、右兩規定違反者の制裁規定は設けず

四、勞働協約規定は組合法中より除き別個の方法に依る

五、勞働組合の政治行動及び營利事業組合の目的範圍内である限り認むべきも之れを組合の目的とする場合は之を禁止す

六、組合員たり得る資格は雇傭關係の下に立つ筋肉勞働者とし例外として組合役員最に筋肉勞働者たりしもの及び組合總會の決議に依り組合に加入したるものとす

呼海鐵路改稱

【ハルビン特電二十三日發】呼海鐵路にては完全に鐵路運行の機能を發揮する時期に達したので東北交通委員會に呼海鐵路局と改稱する旨申告し許可された

奉天派要人に好感を與へた

仙石滿鐵總裁の訪問

來連せる林奉天總領事談

林奉天總領事は仙石滿鐵總裁一行と同車して廿二日夜來連、ヤマトホテルに入つたが來連の用務に就て次の如く語つた

別に重大要務を帶びて來た譯ではない、二十三日は新嘗祭で休みだからそれを利用してまあ大連のお歴々に挨拶に來た譯さ、又撫順事件は今

取調中だ が別に厄介な紛議が持ち上つてるとは思はない、橋を架けるにしてもちやんと圖面に記されてゐる通りにやりさへすれば日支双方問題は無いぢやないか、仙石總裁の奉派首腦者訪問を案内した感想だつて？僕はたゞお伴をしたに過ぎぬよ、張學良氏初め首腦に非常な好感を與へられたことは事實だ、問題は人柄だよ君、仙石總裁のあの謹嚴な誠意の籠つた態度は

不言不語 の裡に支那側を動かすからね、一度歸奉後今月下旬約二週間の豫定で東上する豫定であるが特殊の用件を帶びて行く譯ではない、年に一、二度内地に行くからつて其都度重大用務もあるまい

美術を通じて日華の交驩

傑作揃の現代日華美術展 けふ華かに開會式

中日文化協會主催の中日現代美術展覽會は愈々廿三日より廿九日まで商工會議所（第一會場）青年會館（第二會場）にて開催することゝなつた、第一日午前十時より日本より來連の荒木十畝氏外の日本畫家上海北平等より來連の吳仲熊氏外の國畫家を始めとし齋藤滿鐵理事竹中計理部長日下關東廳文書課長、中島顧問官王承斌、張本政其他有志多數參會して開會式を擧げた、中日文化協會專務理事村田懲麿氏主催者を代表して開會の挨拶を述べたる後日下關東廳文書課長、太田關東長官の祝辭を代讀中島顧問官之を華語に翻譯し齋藤理事は仙石滿鐵總裁の祝辭を代讀滿鐵總裁翻譯し次いで有志を代表して龐睦樞氏、張本政氏の祝辭、日本側畫家を代表して荒木十畝氏

中國畫家 を代表して上海の吳仲熊氏の祝賀辭あり式を終つて會場前にて記念撮影をなし後茶話會を開いた同展覽會は日支知名大家作品日本側二百十一點中國側三十四點を日本側は商工會議所樓上に中國側は青年會館に陳列してゐるが近頃に見ざる内容豐富な美術展である

中日美術展開會式 荒木、吳中日兩代表の挨拶

太田長官祝辭

日支兩國の繪畫は古來東洋美術の精華にして西洋美術の追隨を許さざる特長を有せり本月初旬兩國美術界有力者協同し上海に於て兩國著名畫家の近作品を陳列し東方固有美術の眞價を發揚し中外人の賞讃を博し大なる成功を收めたりしが今回中日文化協會の主催により茲に大連において中日現代美術展覽會を開會せらるゝに至りたるは洵に慶賀に堪へざる所なり、大連は日支人共住の都會にして其の生活は精神上物質上相互の共通協力を肝要となす而して我々日支人は傳統上東洋美術の愛好に於て其の趣味を同ふす、今日兩國現代名家の傑作を一堂の下に陳列し且つ兩國多數の畫伯の參集を得東洋獨特の藝術品を鑑賞玩味するの機會を得たるは吾人の最も欣幸とする所にして啻に兩國美術の發達に寄與するのみならず兩國の精神的和合を促し其の親善に資する所頗る大なるものあるを疑はず聊か所懷を陳べ祝詞に代ふ

滿鐵總裁祝辭

我中日文化協會は此今自ら提唱して中日現代美術展覽會を當大連に開催し以て現代兩國美術家の作品を陳列して作家互に評論し並に一般の觀覽に供するにとは洵に意義有る美擧にして最も歡迎贊襄すべきものなりとす凡そ美術は宇宙の森象を基調とし大自然の背景に醞釀せられ時代精神を表現して思想文化を印象せしむる人力人工にして特に繪畫の如きは其の精緻靈妙の至、生動韻致の極は直に造化に成れる最も崇高なる藝術技工にして自然に合し以て性靈を封鏤し品尚を發揚すべし蓋し東洋は自ら獨創の文化に因りて特種の美術を發達し其の精美する所宇内に冠たり、藝術を發達し文化を開進せんとする者大に之が獎勵國發に盡さずして可ならんや

惟ふに中華及び我國、日く東洋中に在りと雖も亦自ら各々其特色を備ふるあり宜く互に相提携して切磋練磨すべきなり、蓋し此種の擧最に嘗て北京其他に於て二回之れ有り又去年我國即位大禮の佳辰を記念して唐宋元明繪畫展覽會を東京に開き以て斯道の發達及國交の親和に資する所ありしが今次更に又當地における此會の擧行は之を既往の例に考へ之を時勢の趨向に鑑みて益々其の必要あるを見る此擧や洵に美術家に於ては各々その參考觀摩に資すべく一般觀者に於ては之に因つて向上の情操を養ふべく而して斯くして東洋の文藝を發揚して進歩あらしむると同時一美術を通じて國民の思想を融和し國交の親善を致すあらんとす其の効果の多大にして意義の深遠なる豈亦稱讃欽佩すべきにあらずや本日の會其の作品の多き殆んど現代の作家を網羅し且つ兩國作家十家誠に來連して擧よ來臨するもの數十家誠に盛會と謂ふべく眞く兩國作家諸士將來常に意を此に用ゐて大に勵精せられ此擧の如きは啻に一次に止まらず今後相繼で益々之を起し以て文化と國家に寄與せられんことを盛擧に際し欣快の餘一言を述べて祝意を表すと云爾

第二回青聯議會

けふ愈よ奉天て開く

【奉天特電二十三日發】青年聯盟主催第二回滿洲青年議會は二十三日午前十時から當地春日小學校講堂に於て開催、金井、寶性、守田の顧問高柳顧問代理、それに沿線各地議員六十名出席、小川議長の開會の辭に次いで君ケ代和唱あり金井顧問は小日山理事代表として在滿青年議會の意味に於て國家に奉公するのには此際青年議會に於て大いに活躍奮鬪せねばならぬ從つてその責任も重大である、この青年議會は内閣の政黨政派に關係なく大和民族の發展を滿蒙に求むべくその實行を爲さねばならぬと述べ挨拶あり次で寶性、守田顧問等の祝辭各地の祝電朗讀本部並に支部の計畫報告が終つて午後は愈々議事に移つた

旅順埠頭は來春早々竣工

認可次第に使用する

昭和二年の解氷期と共に起工爾來三ヶ年の星霜を閲しつゝあつた旅順埠頭は愈々來春匆々竣工を見る事となつたので去る二十日九里驛長殿實課出張所主任は關東廳及び要塞司令部等へ打合せを了したがこれが使用に就いては直ちに船舶の横附、石炭の積出し等實施の場合は細則十三條に亘る特別規定に依り更に關東廳並に陸軍側の正式檢查と主務省の認可を要するので改めて二十一日其筋へ手續を執るに至り追つて認可あり次第直ちに使用し得る事と成るが、一方船舶方面に於て大連の沖待船も相當あり輸出貨物も逐日增加の模樣あるを以て使用認可の一日も早き事を希望してゐる

貯炭場

甘井子竣工後は南關嶺廢止

甘井子埠頭構内に於ける貯炭場設備工事は目下進捗中であるが、貯炭場の收容力は三十五萬噸餘で來年六月末完成の豫定となつてゐる而して七、八兩月は試驗的に貯炭し九月から全能力を發揮して石炭積出を開始するだらうがこの甘井子埠頭の開設後に於ける南關嶺貯炭場は、大連埠頭（構内貯炭場三萬噸）の補助貯炭場であつた關係上將來撤廢されやう、而して大連埠頭繋留船に對する石炭のバンカは一ヶ年六十萬噸餘であるも之は構内貯炭場で充分の操縺である

連鎖商店に電話二百個新設

近く開店の連鎖商店では豫て寄附電話二百個を新設するが右は普通私設電話と多少趣きを異にし架設費を直接遞信局經理課長に拂ひ入れ、工事實費を徴せられることになつてゐるので餘程廉安の二百圓程度に當る見込である而して右二百口は今回の寄附電話總數の三分の一に當るが今回の申込は極めて多數に上つたのみならず新電話開通するも需要は相當旺盛なので電話相場は下落しないだらうと

保險衛生制度觀察

在シンガポール國際聯盟極東局長ゴデイー氏は南滿に於ける保健衛生の實狀及び制度視察の爲め二十七日來連の筈

日支改約方針協議

【東京廿三日發電】外務省では廿二日日支通商條約改訂交渉に對する方針を練るため佐分利公使を中心にアジア、條約、通商各局課長參集第一回會合をなし佐分利公使より國民政府の對日希望在支居留民要求列國の對支態度視察に依つて得た支那の實相觀測等を述べ一時散會し午後五時散會した

中央軍洛陽を占領

河南戰局一段落

西北軍發展覺束無く 時局の中心は廣東方面に移る

【北平廿二日發電】河南戰局は中央軍の洛陽占領を以て一段落となつた、西北軍は去る十四日登封方面より總崩れとなつて以來回復し得ず遠く潼關方面に退却し今や戰前の狀態に歸るに至つた模樣方面の西北軍も目覺ましき發展を期待されず山西も亦中央擁護を命ずる外なく長江以北は蔣介石氏の手に平定されしものと見られ斯くて時局の中心は南下し廣東方面に移つた

青島各紡績一齊就業

愈廿六日から

【青島二十二日發電】鐘紡以下六紡績山東火柴燐寸會社青島糸廠全部を包括する回工交渉は吳思豫氏一派の市黨部の辣腕なる暴動煽動で却つて急轉して解決の氣運を促進し本日午後五時藤田總領事、馬市長間に最後の調印を終り二十六日より一齊回工するに決定夫まで鎮定の筈

參謀總長後任

金谷、武藤兩大將

【東京廿三日發電】停年で近く勇退する鈴木參謀總長の後任は軍事參議官金谷範三大將最も有力で次で教育總監武藤信義大將が擧げられてゐる、尚鈴木大將は親補職に在る事十年其間功績勘からず歴代參謀總長は殆ど全部元帥に列せられ階位を賜はつてゐる處から退職と同時に華族に列せられ男爵を授けらるゝのではないかと見られてゐる

濠國中央銀行利下げ

【ウインナ二十二日發電】オーストラリヤ中央銀行は金利を七分五厘より五厘引下げ七分と改訂した

ばいかる丸船客

【門司特電廿三日發】ばいかる丸船、畑軍司令官、原昌年、北村與策、伊與部、茂、軍司令官の隨員一行

大觀小觀

西北軍優勢を傳ふる折柄、中央軍河南平定の飛電、一體どちらが勝つてゐるのか、判らぬ所が支那の戰爭。

◇

勞農の積極的襲撃に、斷然決戰すると、王外交部語る、然し肝腎の第一線の邊防軍に戰意無し。

◇

倒閣陰謀をやるなら、樞府改革で闘はんと現内閣、與黨幹部曰く、陰謀なくとも、今後樞府の御機嫌取りはやらぬがよい。

◇

仙石總裁の奉天訪問、支那側に好感を與ふ、政策宣傳より、德の力の偉大なる所以。

◇

中日現代美術展開く、政策を含まぬだけに、眞の親善融和を見るは喜ばし

天氣豫報

廿四日 北西の風曇り時雨又は霙雪後晴れ

日出 六、四五　日沒 四、三五

滿潮 前 三、二五　後 三、四〇

干潮 前 一〇、一〇　後 一〇、〇〇

庄野巡査を刺した犯人遂に逮捕さる

自宅へ逃げ歸り就寢中に就縛　兇行後廿二時間で

庄野巡査兇漢に刺さるとの兇報に冴え切つた平和郷旅順市は二十二日午後十一時四十分凍つた空氣を震はせて街を縱横に鳴り響く警笛の音に眠りを醒まされたが、全署員を擧げて必死の活動の甲斐あつて兇行時を距る僅かに二十二時間にして逮捕され旅順署員の努力は報いられた

遺留の帽子が搜査の端緒

疾風迅雷的の活躍で短時間に見事な逮捕

犯人逮捕の狀況を聞くに桑村主任は同署員の非常警戒網の嚴重なるを見て、犯人脫出の憂ひなしと見極め付けるや、一方犯人の遺留した古ぼけた中折帽子を唯一の手懸

犯人＝張道隆

りとして島貫刑事部長以下各刑事連を督勵して支那町方面の心當りを帽子の所持者に就いて搜査せしめたが、命を受けた刑事連は一意專心苦心を重ねて支那町方面の總心當りの戶口に就いて搜査した結果、一支人の口より帽子所持者の手懸かりを得て、欣喜雀躍し、二十二日午後十一時四十分島貫刑事部長の率ゆる巡捕長劉誌端以下二名の刑事連は犯人の立廻り先なる山手町一番地張趙氏(　)方を襲ひ情夫趙氏外子供三名と枕を並べて就寢中の犯人張道隆(　)を起しもやらせず折重なつて逮捕し高手小手にいましめて、ヨビコの笛を鳴らし、同僚の報復成ると誇り自動車を驅つて犯人を本署に押送したが、兇行時後僅かに二十二時間、疾風迅雷的な全署員の活躍に依り百パーセントの搜査的効果を擧げて兇賊を逮捕したのである

寢床の下から兇器類を押收

張は山東生れて馬喰

庄野巡査傷害犯人張道隆(　)は山東省錦州蓬萊縣生れにて今年夏旅順山手町に居住せる知人張運城を賴つて來旅し爾來同家に同居中であつたが本月初旬張運城は急病にて死亡したので張は同家に居据はり張の妻趙氏(　)と情交を續け主人公同樣となり張は雲城の遺子三名及び情婦趙氏を養ふためコソ泥棒を働いて居たが二十二日兇行當夜も一働きせんと大津町關東廳婦人病院寄宿舍に竊盜の目的にて侵入せんとしたところを庄野巡査に誰何されたので小刀を持つたまゝ逃走を企てたが遂に同巡査に捕はれたので所持せるナイフにて同巡査を刺し西町方面に逃走し同町上山林に潛伏せるが多枯にて山に木が無く身を隱せず發見の惧れがあるためひそかに歸宅し子供等と共に就寢中を二十二日午後十一時四十分旅順署島貫刑事部長の率ゆる一隊によつて遂に逮捕されたものである、尙張の寢床の下には刄渡り三寸五分餘の折疊式肥後守ナイフ及びサック入鉄支那馬喰が使用する金具を證據品として押收したが右小刀は血痕が附着して居たのを歸宅後磨粉で洗ひ落したものであ

兇漢を斃すまで死んで吳れるな

瀧署長の悲壯な激勵

二十二日午前一時四十分、庄野巡査兇漢に刺さるとの報旅順署に到るや、瀧旅順署長は全署員を非常招集して桑村司法主任を專任搜査主任とし鮫島警部補以下西内、中川、吉川、三浦各警部補を各一搜査區域の主任とし、搜査方針を定めて後、全署員に對し

此度の庄野巡查刺傷事件は當管内に突發した未曾有の不詳事である關東廳、軍司令部始め諸官衙の所在地たる旅順市に兇漢出沒して遂に之を逸したとあつては旅順署の面目もさり乍ら、社會に對して申譯ない、諸君若し兇漢に遭遇せば身を以て之に當れ、殺さるゝとも兇漢を斃す迄は死んでも吳れるな

と悲壯な激勵の辭に全署員は奮勵され各々武裝の上、三々五々部置に就いた、旅順署の搜查方針は兇行直後直ちに非常線が張り廻され蟻の這ひ出る隙も無い嚴重な警戒網の爲め犯人はよしや鬼神でも旅順管内を脫出する機會無しと推定し、旅大道路、各村落派出所と連絡を取る一方搜查範圍を漸次縮小して犯人を支那町方面に追ひ込み袋の鼠とする方針であつたが、俄然此の旅順署の計畫は適中して犯人は支那町を脫出する事出來ず逮捕されたものであつた

成功を喜び

瀧署長語る

して居たと

る、而張は山東にある時は馬喰を

犯人を逮捕した同所では瀧署長を始め署員一同は成功を喜び祝杯を擧げたが、瀧署長は語る

全署員の努力により斯くも短時間に兇賊を逮捕したことは世間に對して申譯が出來た、殊に關東廳、軍司令部のある旅順であるから今後斯くの如き兇賊を入れない事に努める積りである、今回の庄野巡查遭難により夜間密行中の誰何方法は必ず短銃を突付けて誰何せなければならないと痛感した

奉天に開く日支繪畫展

來月三日から

【奉天特電二十三日發】日支聯合繪畫展覽會は張學良氏を名譽會長羅主席並に林總領事を名譽副會長として來月三日から三日間城內宮殿に於て開催することに決定したが日支著名畫家の出品實に六百點餘の多數に上つてゐると

先輩組が敗れ二中と商業殘る

全滿籠球選手權大會

全滿籠球選手權大會は十一月廿三日午前九時より大連一中大連二中兩コートに於て一齊に開始されたが大連二中先づ優勝候補の先輩組工事を破りて萬丈の氣を吐き、新興鞍中の善戰等に試合は益々熱狂して行く、準優勝戰までの戰績次の如し

大連二中コート

大連二中 13 {7-7 / 6-4} 11 工事

審判 黑田、小池

開戰午前九時十分、閉戰同十時六分

得點

工事 F 溝田、原田 C 葛村 G 波 / 橫奧、黑池、津野 0 0 6 2 0 3

二中 F 田井、藤中 C 盛 G 鐘、酒佐田安 2 4 3 2 2

CY 44 {20-24 / 19-7} 26 A陵中組

審判 小池、大井

開戰午前十時二十三分閉戰同十一時十五分

得點 22 10 2 4 6 0 0 0

CY AM F 本重川本田山邊田 C 谷 G 山下長西島大山原

鞍中 F 崎 C 山田 G 吉塚 / 山 原宇 佐 福

得點 17 5 2 2 0

準優勝戰

大連二中 46 {20-17 / 26-11} 28 CY AM

審判 小池、田島

開戰十二時十分、閉戰一時五分

得點 5 10 10 1 0 2

大連一中コート

CY AM F 本重本山上邊 C 山下西 G 大井山

二中 F 田井藤瀬 C 盛 G 森酒佐岩安

得點 13 8 14 3 8

大商 50 {32-18 / 15-9} 24 滿鐵

審判 宮畑、阿山

開戰午前九時三十分、閉戰同十時三十五分

大商 F 納月古本藤山中 C 新望須增工村山

得點 10 12 8 12 2 2 4

滿鐵 F 藤川 伊龍 C 田田村 G 原住今

得點 16 2 4 2 0

大連一中 33 {22-16 / 16-12} 29 B鞍中組

審判 佳田、原田

開戰午前十時四十五分、閉戰同十一時四十五分

鞍中B F 小 C 奧福笹高 G 廣

得點 5 8 5 0 6 5

高 F 澤田倉 G 瀬

一中 F 田田浦 C 才樫村 G 々

得點 8 0 4 22 / 2 0 2

富羽村 佐石吉

準優勝戰

大連商業 44 {22-13 / 22-19} 32 大連一中

審判 原田、佳田

開戰零時十五分、閉戰一時廿分

一中 F 田岡浦木 C 々 G 畑 / 富村三佐 古

得點 7 11 13 0 1

商業 F 納月本藤古山中原 C 新望增工須村山藤

得點 11 16 17 0 0 0 0 0

クレマンソー氏愈よ危篤

意識不明に陷る

【パリー廿二日發電】クレマンソー氏の容態は遂に危篤となり數回意識不明となり苦痛も激烈であるが尿毒症が昂進した爲めである

囚人が看守に刑務所講釋

(上)　浪速町戀の放火犯人もこゝに　嶺前屯刑務支所物語

煙突 の煙が悲鳴をあげて逃げ散る、仙山嵐が帽を折り小石をとばし三方から吹降ろして來る處巍然として冷たく彈ね返す赤煉瓦塀、此處嶺前屯刑務支所の義理、情、裟婆のもつれ糸をぶつつり噛み切つた凍てた鐵扉を前に刺を通じる。拳銃さげた門衞看守に導き入れられてみれば、此處は地獄の一丁目とは案に相違して正面にビジネスライクな事務室がある、そして溫厚慈父の如き大森支所長だ。

◇……◇

現在 在監者は二百二十三名で日本人六十八名、朝鮮人十名、支那人百四十五名の內譯だが既決者は女囚四十六名及び勞役所留置四名と少數の男囚雜事夫を除いては大部分百七十七名といふものは未決者許りを收容してゐる。だから男囚雜事夫と雖も皆六ヶ月か一ヶ年位の短期の者許りで、女囚の方は十五年未滿の強盜殺人犯支那人女囚を最高として例の浪速町戀の放火事件の稻垣キヨシ十二年が重い方で其他十年未滿が三名。後は皆三年未滿の者だ。

◇……◇

嘗て 燃え狂つた灼熱情痴の世界から急轉直下冷たい鐵窓の中へ投げ入れられた稻垣は入監當時は可成り其境遇の急變に惱んだ樣だが今は溫順しく裁縫をし乍ら諦めの生活を送つてゐるといふ。

◇……◇

未決 囚の方では例の播磨町事件として世を騷がした齊殺しの川崎一味、及び近く公判が開かれる滿洲共產黨事件の保釋を許されぬ五名が居り只管裁きの日を待つてゐるが何と言つても未だ將來の運命の定まらぬ未決囚は刑期の決つた既決囚に比べると一日々々が餘程苦しいらしく、中には其焦燥憂悶傍目もいぢらしく夫れが昂じた揚句自殺しかけたりするのも未決囚に多いさうだ。

◇……◇

濱田 看守長の話に依ると囚人として大體取扱ひ易いのは强盜殺人とかの重罪犯人で却つて捕はれた後は諦めが良く獄則を守つて從順な者が多いが、一番取扱ひ難いのは思想犯で理窟を言つたり强情を張られたりした日には仲々難物で位では收まらず困らされるさうだ、又中には前科十幾犯、何度か各地の刑務所の飯を食つた者が、何處其處の刑務所の飯は良かつた――此處は待遇が惡い――と獸々を捏ね看守が刑務所の講釋を聞かされて面喰らはされる事もある。

通遼方面にペスト發生

特產の出廻り期に農安に入れば長春も危險

【長春特電二十三日發】最近又復通遼方面にペスト發生したとの情報があるが目下特產出廻り旺盛期に入らんとしてゐるので蒙古奧地に流行して昨年の如く農安方面まで侵入すれば特產出廻りにも影響し且長春の如きは最も危險にさらされるもので一般に憂慮してゐる

世界中通用する旅行用の小切手

トーマスクック社が發行　滿鐵でも採用か

トーマスクック社では旅行者の便を圖るため今度旅行用小切手を發行することゝなつたが該小切手は何等照合帳等の面倒なく現金引換は英、米兩國銀行で發行する小切手と同樣の取扱をなすもので各國に共通せしめ旅行者が旅館に宿泊しても土產を買ふにも現金として取扱ふ制度だが滿鐵に對しても該小切手の使用方を申込んで來たので目下研究中だが歐亞連絡の通路にある關係上或は使用されることになりはせぬかと見られてゐる因にその小切手の種類は英貨二磅、五磅、十磅、二十磅、米貨十弗、二十弗、五十弗、百弗となつてゐる

子供を殘し雲隱れ

夫から搜査願

天津日本租界壽街二ノ一四堀キヨ子(　)は二十日寬子久子(　)を連れ天津出帆の長安丸で七日神戶に着き東京麴町區八重洲町昭和ビル內昭和喫茶食堂にゐる內緣の夫茂木賀吉かたに歸る途中、大阪で實家

に「わたくしは上海へ行つて死ぬまで働きます」と書いた手紙を久子に持たせたまゝ久子を殘して行方を晦ました、キヤ子と積善とは十四年間も同棲し居り姿を晦ます所以が那邊にあるか、惡い男の甘言にでも載せられ醜妓にでも賣り飛ばされるではないかと思はれるが、久子にきくと大連に行くやうな事も云つてゐるから廿二日積善から遙々大連署へ搜査かたを願つて來た

煮豆を食ひ六名中毒

子供ばかりで二名死亡

【佐世保二十二日發電】市內日宇荷馬車稅宮崎與一方では昨二十一日朝豆一升を黑砂糖で焚き自家の子供と隣家の子供六名に與へた處六名共一齊に吐瀉苦悶し始めたので驚き醫者を迎へ手當を加へたが夜に至り與一の長男、次男の二人は死亡し四名も重態である、豆は數日前與一が運搬の際車に零れてゐたものを持ち歸つたものである

デ杯戰の歐米ゾーン

更に二分する計畫

【東京特電二十二日發】デヴィスカップ委員會はアメリカ、歐洲各ゾーンを更に南北兩ゾーンに區別する計畫を立てたアメリカゾーンはパナマ運河を以て二分し合衆國カナダ、キウバ、メキシコ、日本フイリンピンを北米ゾーンとし濠洲、南米諸國を南米ゾーンとするらしい、各國一年置に第一回戰に出場する案は同委員會で審議されたが反對意嚮が强い

ベーブルースはヤンキースの鬼

【インデアナ州フレンケリック廿日發電】アメリカンリーグのニューヨークヤンキースクラブ會長ルーパート氏は本日當地で本壘打王ベーブルースはヤンキースの魂である、五十萬弗出しても斯くの如き選手を招聘することは出來ないと語つたルースの契約更新については一年契約で年額八萬五千弗、二年目七萬五千弗となるものと觀されてゐる

森川女史逝く

表千家茶道及び池坊生花師範市內加賀町森川末女史は長濱病院にて病氣療養中の處二十二日夜十時永眠、葬儀は二十四日午後四時本願寺にて營む筈

日曜の催物

◇岸田氏書展　岸田劉生氏書展は二十四五兩日滿鐵社員俱樂部において開催する事に決定し

◇妙心寺禪學提唱　市內南山麓妙心寺別院では二十四日午前九時より圓山太嶺師の圓悟禪師語錄心要の提唱あり講本は寺內に備へ付け借覽隨意一般求道の士の來聽を希望すと

◇東本願寺報恩講　市內若狹町東本願寺では二十三日から廿八日まで宗祖報恩講を執行し毎日午後一時と同七時の兩度勤行後各布教使の法話ありと

◇梅若流例會　大連梅若綠葉會では廿四日午前十時から市內梅若流滿洲支部において第二十二回謠曲囃子例會を開催

◇大連禪座例會　午前九時より常安寺に於て橋本先生指導

◇大連ホーリネス教會午前十時「聖書信仰」午後七時半「人の心」吉田福音師の說教

コドモページ

童話

不思議な『旅人』（中）

瀬野皓太

二人はそれから力一杯その凍えてゐる人を引つ張つて爐の傍に連れて來ました。

そだを焚べたり、炭を投げ入れたりして、それはもう一生懸命なのでした。

冷たい身體がだんだんに暖まるにつれて、その人は元氣になりました。

「ほんとに有難うよ。お前さんがゐなけりや、もちつとで凍え死をする所だつたよ」

しばらくしてから、その人はすつかり元氣になつて、さう言つて笑ひました。ほんとに人なつこい好い人でした。

その人は、そんな人里を離れた淋しい所を廻つてゐる旅商人だつたのです。

「小父さんはね、それは毎日方々を歩いてゐるんだよ。これからもつと北の寒い所や、それからもつと暖かな所も、大きな街も、海の見える靜かな村も、いろんな所を歩いてゐるんだよ」

小父さんはにこにことしながら兄妹に話をし始めたのでありました。兄妹は物珍しい話に聞きほれました。

兄妹は冬に入つて雪の頃になるときから學校を休んでゐるのですが、春になつて又お友達に會へるまでの間で、この日ほど樂しい事はあるまいとさへ思ふほどでした。

「で小父さんは何を方々で賣り廻つてゐるのだい」

兄はふと氣味惡さうに訊ねました。小父さんは賣ものらしいものを一つだつても持つてはゐなかつたからであります。

小父さんは吃驚した樣に子供たちをみました。

「どうして、そんな事を聞くんだね」

「だつて一つもお荷物がないぢやないか」

小父さんは子供の言ふ意味が判りました。

「お前さんちは、この小父さんを人買ひとでも思つてるんじやないからうな。何、小父さんの商賣はそんな珍しいものじやないんだよ。お前さんらも屹度知つてるもんだよ」

「何だらう」

兄は妹に相談をするかの樣につぶやいたのであります。

「判らんかな」

小父さんは、にこにこと笑ひました。

「小父さんの賣つてるのは「冬」なんだよ」

「冬ですつて」

妹は頓狂な聲をあげました。

「つまりね。小父さんは秋には冬を賣るんだよ。もう少し立つと今度は春を賣るんだ。春がすぎると今度は夏を賣つて歩くんだ。今は生憎冬だけしか持ち合はしてゐないんでね」

兄妹はあまりに不思議な賣物なので吃驚して了ひました。

大チャンノタンケン（147）

ハルミチ作　ジラウ畫

ニドメノ

センスヰテイノ カンパンデ ミンナガ ワイワイ サワイデ キルト マモノ モ センスヰテイ ニ キ ガ ツイタラシク ミヅノ ナカニ モグッテ シマヒマシタ。

「オヤツ?」ミヅ ノ ナカニ モグッチャッタ」大チャン ハ オヂサン カラ パウエンキヤウ ヲ ウケトツテ マモノ ノ キタ アタリ ヲ ナガメ マシタ。

ソコニハ モウ マモノ ノ スガタ ハ ナク ソノ アトニ ハ ウミ ノ ミヅ ガ シロク アワ ガ タツテ モノスゴク ウヅ ヲ マイテ キマシタ

教育座談

兒童の健康問題と學校衛生（二）

二人の父兄の談話

A 會社員　B 醫者

A。關東廳學務當局では教員の結核疾患者に對して積極的手段を取つてゐないやうだが、兒童の保健衛生に重大な關係のある斯うした問題をそのまゝ放任して置くといふことは明らかに當局の怠慢を物語るものであると思ふが、どうだね

B。でも關東廳では年に一回衛生技師を巡回させて學校教職員の健康診斷をやつてゐるぢやないか

A。それは分つてゐる。しかし如何に綿密な健康診斷をしたところでその結果について何の處置をも取らなければ、それは恰も君達のやうな醫者が患者の病氣を診察したまゝで治療の方法を講じないのと同樣ぢやないか

B。勿論さうだがすべてお役所の仕事といふものは大ていそんなものだよ

A。しかし僕は子供の父兄として君のやうな呑氣なことは言つては居られないね、これが直ちに結果となつて現れる傳染病であつて見給へ、周圍の者は決して默つては居ないだらう。しかしあの種の病氣が本人の自覺も薄く又病狀が表面に明らかに現れないために周圍のものは案外氣にもかけないでゐるのだがその間に病菌がいろいろの機會に散布されてゐることを思ふと戰慄せずには居られないよ

B。咳が出たり痰が出たりするやうになれば相當危險ではあるなしかし健康診斷の結果教員中結核性の病氣を持つたものはさう多くはないさうぢやないか

A。一つの學校に平均一人でも二人でもあるとすれば多いと言はなければなるまい

B。まあ結核患者は電車の中にも劇場の中にも人が集合してゐるところには必ず何人かは居るのだからまあ抵抗力を強くして置くことが最善の方法だ

A。もとより抵抗力を強くして置くことは大いに必要ではある。しかし病原を斷つことが最も近道だ。そして少くとも衛生上に最も留意してゐる筈の、否徹全なる未來の國民を養成するべき筈の學校が斯うした問題に關して無關心であることはどうも腑に落ちないことだ

活動寫眞技師の苦心

皆さんは人跡未踏の原野にすむ獸の生活狀況を寫した映畫を御覽になつたことがあるでせう。あのやうな寫眞は見るのはまことに面白いものであるがしかしあれを撮影するには寫眞技師が大變な苦心をしてゐるのです。この寫眞は一人の活動寫眞技師が僅かの音にも逃げ出すま、ことに臆病なカモシカを撮影するためカモシカのやうにからだをこしらへ四ツ這ひになつて彼等の群に近づかうとしてゐるところです、上の寫眞は長いお耳と角とおひげのある羊の頭に似せた頭巾です。

新刊兒童讀物批評

…大連讀物研究會發表…

お菓子の國

水谷まさる著

金蘭社出版の兒童讀物としては珍しくい本である。全部片假名書きでオクワシノクニ以下十九篇の幼年向き童話が色刷りで收められてゐる。童話の内容はいづれも子供らしい無邪氣に明るいものばかり、著者はよほどまで幼兒の心理を捉へてゐる。使はれてゐることばにも無理はない。これらの童話はコドモノクニやその他の雜誌に一度發表したものが大部分を占めてゐるやうだ、紙質もよく活字の大きさもよく製本も申分がない。唯挿畫がどうも氣に入らない、最近あゝした畫風のものが子供の繪雜誌などにかなり屢々見受けるがアブノーマルないやな感じしか殘らない。定價は一圓三十錢であるが少し高過ぎるやうだ。

兒童の作品

酒や煙草は緊縮の敵

松林小學校六年　松尾三郎

現在我國で酒に費やす金が十五億圓教育費が僅か其三分一の五億圓である此十五億圓の金はどう言ふ風にして風のやうにきえて行くかと言ふと、大連にもカフエーが、幾多となくある。また逢坂町などの、遊くわくもある。此れらの所に居る女が三味線や歌などで罪のない男を引き寄せて酒をのます。人間はどう言ふ者か知らないが、とにかく酒を飲むと何もかも忘れてしまふくせがある。このやうなので金をうんと使つたりよつぱらつて悪い事をして警察に引つぱられてしまふ。かやうにして彼等にもうけさすのである。だから酒を一時にやめさしても煙草をすふのを一時にやめさしてもそれは仲々出來る物ではない、それだから少しづゝ酒の數量をへらしてそして酒の量の規則を作つたら良いと思ふ。

新年兒童讀物 …懸賞募集…

一、童話　尋常三四年程度、一回十五字詰七十行内外三回完了のもの

二、童謠

締切　十二月五日限り

發送先　滿洲日報社編輯局

但し「懸賞兒童讀物」と朱書のこと

◇賞金

童話　一等三十圓、二等二十圓、三等十圓

童謠　一等十圓、二等五圓、三等三圓

【注意】

▽童話の應募はどなたでも差支へありません

▽童謠の應募は小學生に限る

▽童話、童謠共に滿洲の色彩の豐かな内容の明るい無邪氣なもの

▽字體は明瞭に書くこと

▽一人で何篇應募してもかまひません

▽原稿の末尾には必ず住所姓名を明記して下さい、紙上匿名は差支なし

▽童謠は自分の學校名と學年を書き添へて下さい

平安異香（178）

葉多默太郎 作　中一彌 畫

猿の行方（五）

「さうか、勧修寺の息子か、これが——勧修寺師輔の息子……」

要向の陣十郎はぶつ〳〵呟くやうに云ひながら、野良犬のやうな猿の若者に眼を据ゑた。

この浮浪民みたいな男が——と怪しんでゐるらしいのだ。が、それ以外に何か複雑な氣持が、陣十郎の胸中にぐる〳〵廻つてゐるらしいのをおつねは感じた。

猿の方は、一體若者をどうしようといふのだらう——思つてゐると

「さうか、これが勧修寺の……」

と大きく頷いて陣十郎が、日蔭で博士の才藏に扉傷の手當をされながら青い顔をして邦貞を睨んでゐる掘取の九右衛門へ歩み寄つて囁いた。

「船頭、あの狂人は検非違使の別當の勧修寺師輔の息子だといふ……」

「なんだ、檢非違使……」

暗黒面に集喰ふ人間には官職の名は蛇のやうにこたへる。九右衛門は思はず腰を起てかけて

「怖い」

と顔を顰めた。

陣十郎は苦笑——

「な、九右衛門どん、あれが別當の息子だとすると抽籤はならないやうに思ふのだがどうだらう。あんな汚い風體をしやがつて——踊り女にあの男を知つてゐるのがあつて、わしに耳打をしたからいゝやうなものゝ——何かありさうだな九右衛門どうか、かうなると、唐船の親方の身元も案じられるんだが……」

「うむ〳〵、大きにさうだ」

陣十郎に鋭よく遮られて邊にうろ〳〵しかけたのだから、この海賊大したものぢやないらしい。

「ぢや、陣十郎どん、俺あすぐ引返して、唐五郎親方に話すとしよう。なあに船にさへ乗つてしまへやあ此方の天下だ」

「それがよからう。一刻も早いがよささうだ」

「おい」

と船に控へた若い舸子へ九右衛門は云つた。

「何をぐづ〳〵してるんだ。俺らを乗物に乗せて急ぐんだ」

「へ船頭だ——が船頭、女は？」

「こんな場合だ、女などに構つちやゐられめえ」

「わしの方に預つておかう。お便りがあれば何時でも差上げるとして」

陣十郎が云つた。

舸子二人は、輿へ負傷した九右衛門を乗せて漕出した。見送つた陣十郎は冷笑だ。

「あわを喰つていきやがつた」

呟いて、ふと氣がついたやうに傍らを見ると、勧修寺の息子といふ男が、幸の手をとつて泣いてゐる。

瘋癲だな、此奴ら——と思つたらしい。誰の眼にもさうとしか思はれない二人の様子である。

陣十郎は少時何か考へこんでゐた。そしてのこ〳〵とそれへ歩み寄つて行つた。

ゐるのはおつねと邦貞と幸の三人である。

才藏も藤丸も幕屋へ引籠つたか影も見えない。たゞ、少年の一丸と少女の千枝が、目白のやうに頭を押し並べて、松の蔭から不思議さうに此方を遠見してゐるばかりだつた。

陣十郎は三人を前にした松の根に腰を下ろして三つの顔を見廻した。誰に口をきいたものかと思つてゐるらしかつた。が

「親方さん」

と、突然邦貞が顔をあげて、思ひきつたやうにだつた。

「この幸といふ女を、わしに買つてくれませんか」

熟むな燃えるやうな眼が、陣十郎の眼を覗きこんでゐるのだつたが陣十郎、不可思議な冷たさでそれを迎へて、

「お賣り申さぬこともないが幾らほどお持ちなんだね」

菊五郎門の操太夫 ワキは美太夫

既報の如く來る廿七日常磐津演奏會が開催されるが主催者の大連常磐津操會を主宰する常磐津操太夫は大連にお馴染であるが、同好者以外には餘り其眞價が傳はつてゐないから氏の略歴と共に之を紹介する

現在の常磐津は家元に三味線岸澤、當に常磐津がある、その岸澤の家元に見出され一時養子となり修業してゐたが當時斯界の沈滞に内心の功名心が押え切れず飛躍を心がけ松竹の向山庄太郎氏岡鬼太郎氏歌舞伎座の遠藤爲春氏木村錦花氏岡村柿紅氏らの後援で常磐津調正會を興し劇界進出を圖り市村座の專屬として名聲をあげ帝都の常磐津界に新しい空氣を吹き込み現在も六代目菊五郎の直門として活躍し過般の常磐津協會の設立に盡力した、また氏のレコード吹込みはヴイクター社に專屬し得意の靱猿や乘合船で好評を博してゐる

また操太夫のワキ語りをしてゐる美太夫は少年の頃築地の家元岸澤の隣に住み現在の操太夫の實弟式佐と幼友達で子供心の物眞似から遂に常磐津を學ぶやうになり今日では操太夫より一歩も離れず立派なワキ語りの貫祿を示してゐる

大日活の開館興行延期さる

新映畫館大日活は本日午前十一時より開館式を擧行したが工事が豫定より遲れた爲めに落成記念興行は二三日間延期された

高見貞衛監督 帝キネに入社す

さきに富澤進太郎監督の入社を見た帝キネ撮影所ではいまゝたマキノ、日本プロ、河合プロ入あつて少壯監督として名聲を謳はれた高見貞衛氏入所し第一回作品時代劇「地獄繪卷」と決定近く撮影の筈である

ゆたか會 來る廿四、廿五の兩日に亙り午後五時より遊樂館に於てゆたか會主催の下に野澤吉豐名披露目淨瑠璃會が催される

噂話

梅村蓉子に四年前に較べると大分變りましたネと言へば▲しばらく考へた上「さう、わたし老けましたか」——成程女優には誠なしでしたネ▲處で梅村蓉子と高橋梧郎氏が神戸を出帆する時丁度「鄭大棲」第二篇のロケーションハンテイグに來てゐた村田監督が船まで送つて▲ハルビンへ行かなくては満洲氣分は味はれないと大いに満蒙通を發揮したとのこと▲この御兩人が伏見から受けて來たお稲荷さんを無事大日活におくり届けて▲午後から露天市場から星ケ浦遊覧道路を一巡して梅村は雛然星ケ浦がお氣に召して▲來年の夏に海水浴に來たいと言へば高橋宣傳子が傍から「海だつて荒る時があるんですぜ」

滿洲日報

春秋文庫
一冊五拾錢
野口米次郎著 芭蕉俳句選評
外山卯三郎著 現代美術論集
麻生義著
社會思想家としての トルストイ
ア・トルスタヤ著 尾瀬敬止譯
父の悲劇 トルストイの隱遁と死
野口米次郎著
浮世繪解説
河東碧梧桐著
新興俳句への道
昭和五年 俳人日記
句作者の絶好伴侶
俳書大系
春秋社
中央公論
若槻禮次郎論 馬場恒吾
共産黨事件とその批評 山川均
プロレタリア文藝批評界の展望 藏原惟人
太平洋問題の核心 米田實
憲法と憲政の矛盾 吉野作造
世界怪奇實話(二) ?・チャアリイは何處にゐる 牧逸馬
世界高給者物語 澤田謙
瑞西のサナトリウム 井口孝親
減俸悲喜劇の奥なる最大事實 杉森孝次郎
官吏と團結
近代國家の官吏は奴隷ではない 長谷川如是閑
官吏と同盟强要 近松秋江
生活權擁護のために 龜井貫一郎
自殺考 高田義一郎
最近不良少年少女物語 中原啓造
アメリカ通信 兩棲の怪物 清澤洌
革命十二年間のソヴエート文學 茂森唯士
明日の女性 女工を語る 織本貞代
總選擧と無産黨の人々 來間恭
萬葉以後の新興運動 河東碧梧桐
大阪カフエー彈壓史 村島歸之
芭蕉と蕪村 小宮豊隆
安田淺野の財産調べ 高橋龜吉
マルクス價値論の矛盾 二木保幾
創作
(小說) 黒の死刑女囚 細田民樹
(小說) 街の斧博士 十一谷義三郎
(小說) 海の第十二工場 黒島傳治
佐野學が捕まるまで 天野宏
人間としての共産党巨頭
十二月號 發賣
定價金八拾錢
中央公論社
●頭やめならノーシンあがれ!! のむが早いかすぐなほる●
タバコのみの 齒磨スモカ
銘酒 ?久
横濱正金銀行 大連支店
資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億八百五十萬圓
本店 横濱市
支店出張所
東京著名男女職業學校要覽
何時でも入學
卒業して直ぐ金になる學校
生活の安定 就職の近道 すぐ金になる職業を撰べ
成功の友社
最新刊
滿書堂書籍部
大阪屋號書店
良い醤油は キッコータツ
丸辰醤油會社
自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネツト號
キツト號
ペーリス號
田村商會本店

若槻全權と某疑獄 關係の事實なし

司法首腦部會議にて決定し 疑惑を一掃す

【東京二十三日發電】本日司法首腦部會議に於て若槻全權と某事件の關係及び若槻全權に對する司法部の態度を決した、其の結果某事件と若槻全權は直接關連せる事實なく從つて今後若槻氏を取調べ又は召喚するの必要を認めずと決定し檢事總長の聲明發表となつたものである素より事件の擴發は今後擴大さるゝものと見るべきであるが、斯く若槻氏に對する司法部の態度決定せる以上同全權への法律上の疑惑は一掃された譯である

檢事總長の名で 眞相を發表

暗影を除き華々しく 帝國代表として出發

【東京廿三日發電】晴れのロンドン軍縮會議への出發を目前に若槻全權に對する世間の疑惑は色々の臆測の宣傳も加はりて解かんとしても解き難き苦境にあるので本日午後濱口首相、渡邊法相は熟議の結果、政府は若槻全權への疑惑は會議の性質上強ひては國際的信用に關し此の際國民の疑惑を深からしむる事は其の影響容易ならぬものありとして一日も速かに此の疑惑を一掃する必要に迫られ其の事件と若槻全權と何等不正の關係なき眞相を司法部より檢事總長の名を以つて聲明する事となり若槻全權の聲明と共に洽く國民に愬へ同全權に絡まる暗影を一掃せしめて帝國代表をして華々しく出發せしむる事となつた模樣である

若槻氏の身邊に 危險は無い

渡邊司法大臣談

【東京廿三日發電】渡邊法相濱口首相の會見は午後三時十五分から四時半迄約一時間十五分に亘り行はれたが、右會見後渡邊法相は本日首相との會見は東京新聞通信代表二十一日會との記事差止め解除の件で若槻全權問題等には少しも觸れない、若槻全權に對し世上種々の風說が傳へられてゐるが今日迄の處若槻氏の身邊に累を及ぼす樣にはなつてゐない事丈けは私の口から斷言して置く最近疑獄事件の檢擧を打ち切るとか打ち切らぬとか色々の說が傳へられてゐるが、そんな事は一切檢事局の權限に屬する事であつて私から命令される問題ではない

辭退勸告を 若槻全權拒絕す

軍縮後援會實行委員と會見

【東京二十三日發電】若槻全權は軍縮後援會實行委員中川良長男其他と午後零時十分より約二十分間會見實行委員より辭職勸告を受けたが氏は斷然辭職勸告を拒絕した

若槻氏との 問答

會見は物別れ

【東京特電二十三日發】軍縮會議後援會實行委員中川良長等と若槻全權との問答は左の如し

(問)若槻氏がロンドン軍縮會議の首席全權として出席されることについて最初吾々は多大の期待をかけて御成功を祈つてゐた、しかるに今回世上の傳へられる疑惑については甚だ遺憾である、此際私情としては忍び難いが、國家のため斷然全權たることを辭職されたい

(答)私は巷間傳へられる事件については毛頭關係して居らぬ、かくの如き風評の生じたことは心外にたへぬが、しかし全權を辭職する等とは以つてのほかである私は何と云はれても辭職せぬことを斷言する

(問)斯うした風說に對し自分の不德のいたすところとして責任を感ぜられぬのは不都合と思ふ

(答)そうも考へるけれども今の場合私は御意に添ふことは出來ぬむしろ私は敢然として國家の爲に盡す決心である

(問)そのお決心は諒とするが一世の興望を荷はずして晴の舞臺に職務を完全に盡すことが出來るや否や又老猾なる英米の外交家はこの深き疑雲に對し之を交涉に惡用することなきや

(答)事實無根の事柄確定せぬことは少しも顧念するには及ばぬ

(問)現在の世論に鑑み若槻氏の全權たることは日本帝國の名譽のため我々は絕對反對する

(答)要するに見解の相違であるから希望に副へぬ

かくて會見は結局物別となつたのである

若槻全權 聲明書發表

會議へ出發前に

【東京廿三日發電】若槻全權否認の聲は愈々高まつて來たが、若槻全權は國民全體の支援を得て華々しく出發せんと期待し居たるに端なくも某事件のため忌まはしき風說傳へられ非常に氣を腐らして居るので政府に於ても同全權の態度に鑑からず憂慮し頻りに自重を觸つて居る、然し斯かる事のため全權を辭退する事はなかるべく出發も日腹の間に迫つてゐるので若槻氏は近く聲明書を發して自己が事件に何等關係なき事を明にする手段に出づるであらうと

關係なし

若槻全權談

【東京廿三日發電】會見後若槻氏は左の如く語つた

某疑獄事件は自分の在任中の出來事であるが、本事件其のものに就ては全く知らぬ從つて其の事に就て自分の身邊に兎角の噂を立てらるゝ事は頗る遺憾である、只今辭職を勸告されたが、軍縮會議は他の事とは違つて國家の重大問題であるから斯る事のため意志を飜へす事は出來ぬ故に辭職勸告に對してはきつぱり御斷りした

渡邊法相協議

首相その他と

【東京二十三日發電】某事件に關し渡邊法相は本日午後三時濱口首相を訪問し重大報告をなす處あり約三十分にして辭去した首相と右

會見後若槻全權と共に渡歐する川崎顧問及び鈴木翰長を召致して長時間密議を凝らした、一方齋藤內務川崎司法兩次官は早朝より若槻氏邸に立て籠り若槻氏を激勵すると共に今後の全權反對運動對策につき鳩議午後に及んだ

翰長首相協議

【東京二十三日發電】鈴木翰長は二十三日も午前十時より濱口首相と官邸で約二時間に亘り若槻全權問題を協議した結果、若槻氏に聲明を發表せしむると共に渡邊法相よりは檢事局に某事件審理の進捗を求むる事となる筈である

政友會に 脫退慫慂

軍縮後援會

【東京廿二日發電】若槻全權否認の決議に依り民政黨側委員は海軍々縮後援會を以て政治的陰謀のみを含むものとして之より脫退する事となつたが、同後援會では會の性質上政治的意味を加ふる事は遺憾とし政友會に對しても脫會を慫慂し會存在の意義を明かにする事となつた

出發阻止の 意見交換

政友會有志が

【東京二十三日發電】政友會有志代議士會は二十三日午後三時より本部に開會藤井、內田兩代議士より二十二日の軍縮後援會の若槻全權否認決議の經過を報告し更に若槻全權出發阻止に關する種々の意見を交換し結局一切の處置を幹部に一任し三時半散會した

政友會の 緊急總會

疑獄善後措置 幹事長に一任

【東京廿三日發電】政友會は二十三日午後三時半より本部に緊急總會を開き疑獄對策協議の結果某閣僚の召喚は確定的と見られ尚若槻全權も事件の進展と輿論の趨向に鑑み到底出發困難であらうと云ふに意見一致し今後の善後措置は擧げて幹事長に一任する事とし同五時散會した

研究會蹶起

法相に進言か

【東京二十三日發電】疑獄事件發展につき貴族院研究會各派は痛く蹶起する事となり曾我子爵の肝煎りで二十八日午後四時華族會館で有志會開會場合に依りては渡邊法相にも重大なる進言をなす方針の如く收賄中の某勅選が有罪と決せば直ちに除名する模樣で本會合は注目を惹いてゐる

濱口首相西下

廿六日に出發

【東京二十三日發電】濱口首相は來る二十六日午前九時二十分東京驛發西下、二十七日大阪着直ちに經濟更新會發會式に臨み金解禁善後方針に關し一場の演說を試み二十八日近畿大會に臨む筈である

露の侵略的行動に 支那は決戰せん

治廢問題は目下英國と交涉中 王正廷氏記者に語る

【南京特電二十二日發】王正廷氏は本日記者團との會見で左の如く語つた

最近ロシアは益々挑戰的態度をとり愈々武力侵略を決心した如く國民政府も斷然ロシアと決戰するの餘儀なきに至つた、國民政府は之れにつき對外宣言を發する豫定である、領事裁判權撤廢につき最近英國は自發的に交涉希望を申し來つたのである、外交部から徐謨を派し上海で目下交涉中である、英國との交涉成立の可能性充分にあり成立の曉は他國も之に倣ふであらう、當初の方針通り本年中に實現したい、上海は臨時法院改組會議六國代表既に決し日本には傍聽させるも發言權を與へぬ

軍制改革を機會とし 關東軍の配置變更

愈よ懸案解決されん

【東京二十三日發電】滿鐵守備の關東軍(駐箚師團及び獨立守備隊六個大隊)の配置は日露戰爭直前に於ける露國軍の配置と略同樣であるため滿鐵を守備すると云ふよりも寧ろ我本國を警戒する如き配置にあるため從來關東軍配置の變更を企圖したるも經費の關係で實現するに至らなかつたが、今回の軍制改革を機として茲に多年の懸案を解決すべしとの議熟し愈々となり過般畑軍司令官大演習陪觀のため上京したる際にも本問題につき意見の具申をなした模樣である、而して之れを如何に變更するかは根本方針の決定を見たる上で解決すべき問題なので今日より豫想する事は困難であるが、今日の配置が不便なる根本は北部に薄く南部に厚い點にある關係上旅順にある關東軍

司令部を奉天又は遼陽方面に遼陽にある師團司令部又は鐵嶺方面に移し之れに伴ひ南部にある駐箚師團の部隊を北部長春方面に延ばして吉會線方面にも廻へ公主嶺にある獨立守備隊司令部を旅順方面に移すと共に北部にある獨立守備隊の部隊として旅順及び大連方面を始め滿鐵南部方面の守備に充てしめんとするのが關東軍配置變更研究上の基礎となるもの丶如くである

滿洲里在住民は 海拉爾へ避難中

邦人も共に着のみ着の儘 退却の支那軍隊と

【ハルビン廿三日發電】既報の如く露國軍は二十一日滿洲里を占領したと支那側は公表した、即ち滿洲里の支那軍五千は彈藥盡き同地の南方四十露里の地點にある達賴諾爾に總退却するや露軍は無人の境を行くが如く滿洲里に侵入したもので滿洲里市民多數(邦人も含まれてゐる)は着のみ着のまゝで軍隊と行を共にしてゐるが、同地の折柄百五十里を距てる海拉爾に到着するまでには多數の凍死者を出すであらうと憂慮されてゐる

西北問題は 閻氏に一任

【北平廿二日發電】蔣介石は河南全省を回復し西北軍を陝西省に驅逐して後は對馮、對西北軍對策を閻錫山氏に一任し漢口に歸り湖北北部に進出せる西北軍を剿滅し一旦南京に歸り更に廣東方面の反政府軍平定のため或は自ら廣東に出動すべしと云はる

共產黨員の 引渡し要求

香港政府に

【上海廿二日發電】最近香港が改組派共產黨の巢窟となり汪精衞氏を迎へて國民政府打倒の策源地たるの感あるので國民政府は同地に潛める陳公博氏其他の反政府派首領を逮捕せんと焦り居り外交部は英國官憲に對して陳公博氏其他共產黨員の引渡し要求をなし目下折衝中である

汪兆銘氏の 行動

巴里を出發

【北平二十二日發電】汪兆銘氏が

して歸國せるや否やは現政局に重大關係あるより山西側最高機關此程當地英國公使館を通じて香港政廳に汪氏の在否を問合せたる處二十日迄には來航せる形跡なしとの返電あり一方又佛國公使館より本國外務省に問合せ方依賴せるに「汪氏がパリーを出發せるは確實なり」との返電があつたので山西派は汪氏が歸國せるものと見て對策を考究してゐる

米公使の 南京訪問

王氏と會見

【北平二十三日發電】昨夜離平せる米國公使マクマレー氏は明朝浦口着二十五日南京にて王正廷氏と會見、王正廷氏より治外法權撤廢に關する最後の考慮を求め本國政府に斡旋方を懇請すべしと云はれてゐる尚同公使は三十日上海在任四年の支那を離れる筈で後任公使ジョンソン氏は來年三月來着の筈であると

各縣政府 組織拒否

【ハルビン特電二十二日發】國民政府から東北政治委員會へ各省政府のもとに各縣政府を組織するやう組織條例を布達して來た、然し各省政府は東北四省の政治組織から時局尙早であると拒否してゐる一部では政府と稱するものは一國家に一つあればよいので省政府、縣政府と盛んに政府が設けられ行政命令の統一上組織的方面からするも餘り喜ばしくないと非難してゐる

海拉爾を前線に 堅壘を築く

防禦に努める支那軍

【ハルビン廿三日發電】露軍の滿洲里占領の結果支那軍は海拉爾を第一線、興安嶺を第二線、ブハトを第三線として堅壘を築き排戰中四萬の大軍を指揮し露軍に備へてゐるが、海拉爾方面より避難民の洪水で東鐵は貨車の徵發の折柄之が輸送に窮してゐる五百名の避難民は無賃で乘車する有樣で非常な混雜を呈してゐる尚白系露人は續々南滿方面に避難しつゝあり

四洮、洮昂沿線の 排日は益々露骨

交易や居住を禁止

【奉天特電二十三日發】從來排日傾向濃厚である四洮、洮昂兩沿線各地では最近益々露骨となり支那當局は邦人との交易禁止命令を發したが排日の最も旺な地は洮南、開通、太平川、茂林站等で開通の如きは邦人の在住を絕對禁止してゐると

東亞勸業の補助 廢止論の成行き

明年度も現狀の儘推移せん

【東京特電二十三日發】關東廳の鹽業補助費は明年度から地方費より特別會計に移すべく增額として豫算六萬圓を計上した中に含有されて居るが從來も產業助成費は成るべく國庫に移す方針を執り地方費に於て自由の運用を避けて居るので彼の

東亞勸業 に對する年額十五萬圓の補助の如きも昭和二年度から特別會計に移されたのであるが最近東亞勸業に對しては補助の減額又は廢止說が擡頭してゐる、之は同公司の業績が擧らぬといふよりも昨年山本前滿鐵總裁に依り東拓の持株全部を滿鐵が引受け多少他者の持株も殘つては居るが全く滿鐵の傍系會社となつた以上は貧弱なる關東廳の財政から補助費を出すのは理屈に合はぬといふのである無論朝鮮總督府も關東廳と同樣補助金を出して居るから直接の關係があるが朝鮮にありては鮮人の滿洲に於ける水田經營等多少特殊の意味もあるので此方は暫く措き關東廳としては

滿鐵中心 の事業に對して東亞勸業のみに特別の補助をなすのが意味をなさぬといふ說も行はれて居る、然し同公司の事業が當初東拓を中心として國策的見地から出發した以上其成行もあるので當分現狀の儘推移することにならうと

輸出補償制度は 是非明年度實施

關東廳大藏省と折衝

【東京特電二十三日發】關東廳が明年度豫算に計上した輸出補償に關する經費二十四萬圓は少額の人件費事務費の外は滿洲に於ける輸出品の損害補償に充當するもので全く貿易獎勵の

新政策に 基くものである而して右は商工省に於ける貿易振興策を基本として國策上の見地から出發した新らしい施設であるが其實施の細目に至りては何れ勅令の制定を見るべく同時に勅令を以て施行規則を定め明年十月から實行の運びとなる豫定である隨つて右二十四萬圓は十月より五年度六個月間に相當する丈けで四月より九月迄半個年分は除外されてゐるから全年度に至つては此倍額を要する勘定となる譯である、其補償の程度は一々取引の

信用狀態 を基礎として個々に亘りて審査される譯で以上の費額は先づ最高限度を定めたものと見るべく實際はそれ以下で運用がつく筈であるが算定の基礎は從來の輸出取引の實際に徵し其損害の程度を審査し貿易上有効なる限度の調査に依るものである、尤も右は單に貸倒れ等の損害補償の意味ばかりでなく取引上の信用保證にもなる譯で兩者の意義をこめた貿易振興の政策として行はれるものであるから實際の運用如何に依り

頗る微妙 の働きをなすべく所管は殖產課に屬するが小川殖產課長の今回の上京用務も此等に關し政府當局と十分の打合せをなし勅令の制定についても協議し豫算の審査と相俟つて進行の手筈である

米國明年の 建設事業

フ大統領の聲明

【ワシントン廿一日發電】本日實業會議でフーヴァー大統領は明年の建設事業見込みにつき左のステートメントを發表した

一九三〇年には建設事業は一九二九年以上に擴張されるであらう、就ては余は實際家諸君が聯邦準備銀行の低率な再割引を利用されん事を希望する會議の結果特に土木事業會社が建設計畫を擴張する能力ある事及び製鐵會社が舊式の工場を改築する餘裕ある事が明かとなつた

米建設事業

促進委員會設置

【ワシントン廿一日發電】本日フーヴァー大統領とヘンリー、フォード、オウエンヤング等の實業家との會議で各種產業界を代表する委員會を組織フーヴァー大統領の一般的建設事業促進策を遂行する組織を樹てるに意見一致し本日の參會者を臨時委員に決定し其第一回會合は二週間以內に召集される筈

戰鬪艦建造

佛巡洋艦代用

【パリー二十一日發電】佛下院海軍委員會は目下審議中の一九三〇年海軍建造計畫の一萬噸級巡洋艦一隻の代りに戰鬪艦を建造すべしとの要求を本日提出した

洮南に特別區制

【ハルビン特電二十三日發】東北政治委員會にては鄭作華氏の經營せる興安嶺一帶內蒙古の屯墾事業は事業に着手して以來滿一ヶ年を經過し洮南、索倫間の鐵道も來年度は敷設時期に達したので洮南を特別區と改稱し內外人の居住を自由に許可するやう決定したと

滿蒙博覽會開催 多數で可決

青年聯盟議會第一日

【奉天特電二十三日發】青年議會は中食後零時四十分から愈々議事に入つた、先づ沙河口支部の建議案として提出せる滿蒙博覽會開催の件は趣旨として贊成、議決の結果大多數を以て可決し實行方法は實行委員七名を擧げ委員は議長指名に決定、次に大連支部提出の滿洲青年聯盟の對滿政策に關する宣言案を提出者にて青年聯盟は宣傳機關の如く說明あり提出者に於て字句を修正し大多數で原案可決、修正は委員附託、修正委員は議長一任に決定した引續き理事會提出の(滿洲青年聯盟規約改正案)は字句修正委員附託で原案可決、營口支部提出の(關東州自治案)は保留、安東支部提案(日華青年聯和機關組織の件)は否決、撫順支部提案(治外法權撤廢反對に關する世論喚起の件)は可決、長春支部提出の(滿洲警察官吏後援會設立の件)は世論を擧げ出來るだけ早く後援會設立すると共に滿場一致可決した、時に四時四十分、一議員より同夜は青年團演說會が開かれ且つ廿四日も引續き續會されるので緊急動議として閉會を提出したゝめ議長は閉會して第一日は無事閉會した、尙全滿青年團演說會は午後六時から春日小學校講堂に於て開催された、聽衆會場に滿ち盛會を極めて十時過ぎ散會した

井上藏相に 面會强要

建白書を懷中

【津二十三日發電】西下中の井上藏相が廿三日午前九時頃津市に立ち寄つた、建白書樣のものを所持する不審の男が面會を强要したので津署に連行取調べた處自稱兵庫縣生れ名古屋市押切町四丁目二四皇國思想善導親交會小林方岩代興(廿)と判明した建白書の內容は不景氣を救ふため金解禁に關し意見を述べ度い東京に連れて行つて吳れと書いてあつたが其の外に去る九月濱口首相、井上藏相、富田民政幹事長宛名宛で送つたと云ふ建白書の控へや西洋剃刀等を所持してゐるので津署では時節柄重大視して取調べ中であるが、精神病者とも思はれる節がある

遞信局員が 緊縮貯金

經濟國難に鑑み

遞信局管內の職員は從來吏員、全部が毎月俸給々料の百分の五乃至百分の十を規約貯金として預け入れて居たが、現下經濟國難に鑑み今回別に緊縮貯金會を設け判任官以上の職員は全部、又雇員は任意之に加盟せしむることゝし在職中如何なる理由あるも絕對に預金拂戾しをせぬ規約の下に今後毎月々收の百分の三以上又年末賞與及勤勉手當の給與を受けたるときは其の百分の五以上郵便貯金に預入することゝなり、近く管內各局に對し普く加盟を慫慂し十二月十日より實施の筈である

米穀委員會

諮問事項決定

【東京廿三日發電】二十二日午後四時より農林大臣官邸に米穀委員會を開催左記諮問事項を決定六時半散會した

一、米及籾輸入制限延長の件

一、政府所有內地古米買替への件(大正十五年產米及び昭和二年產米の中約四十萬石を賣却し同時に昭和四年產米四十萬石を買入れる尙ほ曩に賣却した十五萬石の身替米は右の外に買ひ入れるものとす)

開原銀行の 滿銀へ讓渡可決

【開原廿三日發電】開原銀行臨時總會續會は二十二日午後二時華商公議會に於て開催、滿銀へ讓渡可否に就て各株主に諮り採決の結果贊成四二七九株反對四九七株にて大多數を以て讓渡原案を可決し同六時散會した

人事

あめりか丸 午後廿四日二時半港外着の豫定

▲デヴッドソン氏外五名(萬國勵力工業會出席者)廿三日二十時半着列車で來連ヤマトホテルへ

安樂椅子

最近婚約の成立を發表した例のチャップリンの前妻リタ、グレーと喜歌劇俳優フィル、ベーカーの御兩人は劇場側との出演契約が濟み次第結婚式を擧げる筈であつたが▲急に念を入れよといふ譯で今後六ヶ月間の愛情試驗期なるものを置くことになつた▲リタ、グレー孃の語る所に依ると六ヶ月經過して見た上で現在と同じやうにお互の愛が變らず熾烈に燃えてゐるならば其時初めて結婚式を擧げる筈で若しその時迄に愛情がさめて了ふやうな事があれば潔く「サヨナラ」をする事に兩人の話合が決まつたさうだ

父王公治字名棠儀本月十七日午前四時病死致候に付此段辱知諸彥に謹告し且生前の御厚誼を感謝致し候 敬具

追而本月廿日午前十時より午後四時迄小崗子天后宮に於て告別式十二月一日午前十二時葬儀執行可致候

嗣子 王

親友總代 任磨琴 山崎平吉 高崎弓彥 伊藤久太郎 赤塚彌郎 張本政 麗仙堂 劉陸洲 佟槇亭 周子揚 周作之 運子祥 孫春傑 安信和 黃召南

踊場へ雪崩こむ 深夜に咲く感觸の花
次から次へ移動してゆく 尖端をゆく…（11）

……の住宅はどこも此處も窓を暗くして眠りに落ちてゐるのにM邸ばかりは燦爛とした彩光に些かも光彩を隠してはゐません。若い辯護士の妻君は混血青年のエキゾチカルな觸感に嗟いでゐても、なほ彼れをパートナアから釋放しません。混血青年を愛してゐるるいれきの嬢はすつかり怒つて、押し潰されたやうな心臟を長い袂で押へて、ソファーの隅から若い月光が滲んでゐる窓の玻璃戸を見詰めてゐます。老建築家は背の低い豚のやうに肥つた機關長の妻君と揉み合つてゐます。若い辯護士は大連の代表モガと頰をすれ〳〵に巧なボックスを作つてゐます。K夫人は婦人科の醫師としつくり組んで細まやかなステップを鳴らし繁に踏んでゐます。若い會社員は看護婦のパートナアの耳に唇を押つけて巧に引き廻してゐます、何か囁かれて彼女が嬉し氣に笑つた拍子にステップを躓づかせましたが、彼のために輕く救はれたりしました。壁際の護謨樹の葉は吐息づりし時々擘葉をふるはせた。

▽――△

午後十一時！大連の方から自動車が群て M邸に來ました。レコードに飽いたグループはこれから國際的舞踏場に雪崩やうとするのです。ボンペイは貧しくとも大連の持つ唯一のプロフエッショナル、ダンスホールなのです、踊り魔、憑かれ、彼等のモダニズムは、キャバレーボンペイによつて思ふ儘、飽滿されるのです。自動車はM邸の踊り狂を一人殘さず街へ運びました。

▽――△

混血青年とるいれきの嬢はルームランプの消えた中でどんな事を囁き合つたか判りません。彼等の乘つたシボレーの赤いテールライトの背後からは若い辯護士夫妻の乘つたエセックスが走つてゐます。彼等はホールでは迂曲な歩みを欲してゐますが音樂の彩光から彩光へは直線的なスピートを欲します。キャバレーボンペイに彼等の一團が雪崩を打つた時に、アメリカ人も、露西亞も、ロシヤのダンサーも、南京花火を彈かすやうにパチ〳〵と拍手して迎へました。

午後十二時！

▽――△

疲れを知らない習の太陽でも黄昏れ、ば憩ひの山に沈みます疲れを知らない深た踊り狂達も夜の更けるにつれ流石に疲れを身に知り出します。キャバレーボンペイのバンドが熄みました。彼等の踊りもそれ丈けです。夫婦者は疲れた身體を助け合つて家に歸ります、踊り者同士の男女……また氣に入つた者同士が助け合つて思ひ〳〵の塒に自動車を走らせます

▽――△

この物語は大連に三つある秘密ダンス倶樂部のある夜の描寫です彼等のダンスホールは移動しますこの倶樂部に入るには北斗の窓飾合のサークルを潜るより六ケ敷しい掟があるのです、紀伊町――南山麓――平和臺――彼等の移動はレコードの選擇のスピードより速かにそして密かな物です

瀆職罪を擴張して 退官後の金錢受授處罰
嫌疑者の共通的奸手段を防ぐ 司法部の改正意見

【東京廿三日發電】停止する處を知らぬ疑獄事件の續出に檢事局は普通事件の一切を放棄してこれが取り調べに沒頭し切つてゐるが、被疑者の多くは容易に自白せず

その眞相 を摑むためには容易ならぬ苦心と日時を要してなほ且つ物にならぬ事多く最近の某疑獄事件の如く強制處分終了の一歩前に至るまで起訴不起訴の決定をなし得なかつた例さへある有樣であるが、其の嫌疑者が共通的に法網を逃れる手段として用ひてゐるのは在官中暗默の中に契約をなして置いて退官後多額の金を受け取ると云ふ手段で檢事局が取調べた結果其の事實明かとなつても

今の法律 では其の罪が成立しないので、むざ〳〵不起訴としなければならぬ事が多いので此の際疑獄頻出に鑑み瀆職罪の範圍を擴張し退官後の金錢授受者に對しても片端から起訴する樣にし且つ現刑法十年以下の懲役を更に重刑を科する樣法律を改正すべしとの議が司法部内に起つてゐる

大連二中優勝す
全滿籠球選手權大會

滿洲體育協會主催全滿籠球選手權大會決勝戰は廿三日午後二時三十五分より大連二中コートに於て開始されたが、今秋のYMCA主催の全滿大會で專門學校一般の部勝者南滿工專中等學校の部の優者大連一中共に敗れ大連二中對大連商業の顔合せとなつた、試合は最初は接戰をつゞけたが後半二中次第に勢を增し元氣一杯に戰ひ一方大商は午前の疲れ現はれて元氣少なく加ふるに望月傷ついて退きRG工藤オミツトされてからは益々その差を增し、しかもゴール下での二中軍の攻擊は實に見事で遂に四十九對十八の大差を以て二中軍積年の望みを達す、閉戰同三時三十五分終つて二中軍は本部前に整列し堂を搖がす拍手の中に林田體育協會主事より優勝旗は田中主將の手に授與され、大盛會裡に閉會した

大連二中 49 (34 15)					
審判	黑田、原田				
二中	FC G				
得點	11 2	10 2	16 1	4 1	0 3	8 0

大連二中 49（34 15 ― 9 9）18 大連商業
審判 黑田、原田

二中	鎌田	酒井	佐藤	田中	安盛	岩瀨
	F		C		G	
得點	11	10	16	4	0	8
反則	2	2	1	1	3	0

大商	納富	月占	本藤	山原	須增	工村	藤
	F		C		G		
得點	9	3	0	4	2	0	0
反則	2	0	0	0	4	2	0

（FG 20 9 9 / FT 8 2 8 / FP 9 8）

運賃を低下して 旅客を吸收
鐵道省增收案委員會

【東京二十三日發電】鐵道省の增收對策委員會では旅客運賃を低下し旅客を吸收して增收の目的を達する事となり左記案を二十六日の同委員會に附議する筈

一、婦人に對し運賃割引をなす
一、子供割引率の引き上げ
一、二等賃金を三等の五割增とす（現在は十割增）
一、三等運賃の低下

描更紗展覽會
技藝女學校主催

大連技藝女學校主催の下に二十七日から三日間三越吳服店三階に於て描き更紗の展覽會を開催すると

甲埠頭に列べた機械美

甲埠頭における輸入雜貨倉庫はその暗黄色の巻大なる姿を横たえて恐らく東洋一を誇する三段層の素晴しい建築の雄を誇つてゐるがこれに用ふるヂブクレイン七臺が立派に据えつけられ「何時でも御用に應じます」とズラリと列べた有樣はむしろ壯觀である（寫眞は取付けられたクレイン七臺）

競馬倶樂部の紛擾擴大か
理事の選擧問題から 石本氏に辭任を迫る

豫て大連競馬倶樂部には舊會員派と愛馬會派とが對峙し事毎に反目抗爭を續けてゐるが、二十二日行はれた理事選擧にも複雜な陰謀が織込まれてゐるので果然物議を醸し今後

紛擾擴大 の模樣である、即ち選擧一週間前に前理事は堅く申合せて再選を期したが、兩派とも對手方に信を置き得ずそれ〴〵策動を初めたがその眞相は愛馬會派では舊會員派中前理事以外のものゝ割込を懸念し之に備へるために前理事でない自派の高橋猪兎喜氏に票を集中すると共に極力舊會員派の中堅たる是枝前理事を蹴落すことに努めて功を奏した、此の形勢を選擧間際に看取した舊會員派では申合せの遵守を迫ると共に前理事石本市長を

落選させ 是枝氏の當選を期したが敗れて意外の結果に恐慌し申合せに對する不信行爲の非を鳴らすと共に從來愛馬會派の袋布石本前理事は從來愛馬會派より新理事が就任するが如きことがある場合には兩氏の內一人が辭任すると屢々聲明してゐる事實があるので之を楯にとつて聲明を實現すべしと敦圍いてゐる、即ち二十二日選擧終了後直に石本市長を數名の舊會員派が訪れ是枝氏の落選は成行上倶樂部の紛糾を

招來する は睹易きところであるから此の際石本氏が辭任して次點者の是枝氏に理事を讓り自らは名譽理事となり老人役として種々調停の大任に就き倶樂部を指導されたいと懇談的希望を開陳した、之れに對し石本氏は考慮をする旨答へたが果して辭任するや疑問とされ居り、又辭任するとしても是枝氏がおいそれと理事職を受けるかは問題とされてゐる、かくて問題は紛糾を重ね舊會員派は袋布、石本兩氏に對し強硬な

辭職勸告 を爲すに至るものと觀られ、理事長互選に於ても成行上大內氏は辭退し、若月氏も是枝氏を失つた以上容易に引受けないものと觀測され相當波瀾を免れないであらう、右につき愛馬會派の中堅袋布氏は語る

競馬會創立以來功績少なからず獻身的寄與を竇けてゐる是枝氏が選に洩れたことは遺憾に堪へない、仰せの如く屢々私が聲明してゐることは事實ですが右は選擧前懇談的に交渉を受けた場合に

當嵌まる ものであつて選擧後辭任を迫られることは不本意で私への投票者に對して辭任する譯にゆかない理事長選擧については大內氏就任當時の經緯もあり同氏の再選はあり得ないと思はれ若月氏に引受けて頂くのを最も妥當と信ずる恐らくさうなることゝ思ふ

舊會員派の名譽理事吉田親數氏は

我等は次の如く語る 將來のため大局に着眼して石本氏が辭任するものと確信する、然らずば倶樂部は大紛擾を重ねるに至るべく我々としても默過してゐる譯にゆかぬ

大內山の神域に 新嘗の御儀
夜をこめての御親祭

【東京二十三日發電】御大禮後最初に新穀を神前に供し奉られ御親らも聞し召され給ふ嚴かなる御祭典宿中新嘗祭は二十三日夕刻から二十四日未明に亘り夜を卓めて大內山の神域神嘉殿に於て取り行はせられた、文武百官は大禮服の正裝で參集聖上陛下には午後六時御祭服にて諸員起立の中に神殿に御參進御手洗の儀ありて御饗進御告文を奏し賜ひ曉の御儀は午後十時半より始めさせられ陛下には夜の冷氣一入加ふるにも拘らず再び神殿に出御曉の神饌を供せられ午前一時御終了あらせられた

某重大事件に 關係はない
自分は同問題には反對だつた ◇…小橋文相語る

【東京廿三日發電】某事件に關係ありと噂さるゝ小橋文相は二十二日夜文相官邸に於て左の如く語る 自分はあの問題の當時政友本黨の總務をしてゐたが幹事長をしてゐたが全く忘れて確かな處は判らぬ而しあの問題に關しては當時本黨中に於ても贊成派と不贊成派の二派に分れて種々研究したのであるが其時自分はあの問題に就ては反對しそれはいかぬと云つた樣な

氣持がし てゐる、然しそれがどの邊まで自分が反對の主張をしたのか全く覺えてゐない其時其處に床次君が出て來て色々議論もあるが自分に委せよと云ふので結局一任するに至つたのであるから自分としては深い關係は持つてゐない床次君と某氏とは非常に往來してゐたと當時聞いてゐるから多少の關係はあつたかも知れぬ、昨日も此事に就て櫻内幸雄君と會つてあの當時はどうであつたかと色々話したのであるが自分としては全く關係してゐない事なのではつきり判らない、文部省と云ふ處に居るだけそれだけ自分として甚だ心苦しく思つてゐる大第で噂の如き事件に關係を持つて變な噂を立てらるゝ如き事は斷じてない云々

滿洲撮影一段落
けふ一行歸京

滿鐵情報課の招聘で去月廿日來連以來一ケ月餘に亘つて滿洲を撮影しつゝあつた東京シネマの一行は廿三日の旅順撮影を以て豫定の旅程を終り廿四日香港丸にて歸京することになつた、一行中のカメラ技師持田米彥氏は今上陛下が往年英國御訪問の際御隨行申上げて御聯影を謹寫した技師であります又今回來連の同商會主芹川政一氏は敎育映畫製作者として既に定評があるから今回の收穫は各方面から大なる期待がかけられてゐる、芹川氏は語る

滿洲を視察して映畫製作以上に得る處がありました歸京の上は「滿洲に於ける同胞の努力」を充分紹介し滿洲の實體については あらゆる機會をこらえて國民の注意を喚起するやう映畫報國に努めます、今回は時季の關係から撮り殘しもありますから來年も出かけて補足完成したいと思つてゐます

一對零にて 青年會勝つ
蹴球リーグ戰

本社及び泰東日報社後援の大連蹴球聯盟リーグ戰第一日陸華足球隊對中華青年會戰は二十三日午後二時三十分より大連運動場にて朝倉氏主審の下に開始されたが終始猛烈な接戰を演じ前半兩軍無得點後半青年會一點を得て一對零にて青年會の勝となる

滿日川柳會

滿日川柳會は既報の如く廿三日午後六時半より本社樓上に開催、三好時嶋、兒玉晨、杉山巴、丸角卯木人、瀧野梅子、海老水母、大鳥濤明、和田凡々子、石原青龍刀、渡邊木ノ葉、小園新生、高橋月南の十二名出席、兼題「指」「染」及び席題「穿」「縮」の二題につき互選を行ひ本社より席題の秀句に賞品の寄贈あり午後十一時散會した

けふのラヂオ

昭和四年十一月廿四日（日曜日）
自午後〇時三十分 ニユーズ
自午後三時三十分 ニユース
一、自午後七時 ニユース
二、講話 ジヤズの現在と將來 村岡樂童
三、ヘイミニカ(一)藁の中の七面鳥(二)檸檬(三)風の結婚(四)ルストズピトル 志賀邦雄
四、謠曲 鉢の木 寶生流 小坂會外雄
五、長唄 寒山拾得(唄)宮田花子(三味線)中村愛子
六、モダン萬歲 新流行歌集 河田秀勇、湖樂キートン、囃子連中
七、料理獻立
八、天氣豫報

本日は祭日につき朝刊四頁

滿日地方版

奉天

野菜取次販賣の純益を献金
小學校商業部生徒が

[illegible]

場末の夜間配達は減便

[illegible]

長春

青聯議會提案決定

來る二十三、四兩日奉天に於て□回滿洲青年聯盟評議員會が開催されるので長春支部では過般幹事會を開催議員出席に決したが二十日午後六時から再び幹事會を開き協議した結果左の提案を出すに決定した

一、滿洲警察官吏後援會設立に關する件　說明者　小澤議員

一、家庭副業獎勵機關設置の件　說明者　後藤議員

一、第一議會に於て可決した失業者救濟具體策に關する件　說明者　後藤議員

なほ出席議員は小澤、後藤、澤崎、鳥、加藤、河西の六氏だと

編物講習再開

目下來長中の尼子式毛絲編物講師尼子女史は講習中罹病したので暫く休講し二十四日から再開、毎日午前九時から午後三時まで四日間連續講習すると

小學校音樂會

長春室町小學校では二十二日同校に於て生徒の音樂會を催し午前は生徒に午後は一般父兄に聽かせたが大成功であつた

自轉車の車體檢査
明廿五日から

[illegible]

一、警鈴器、制動機の破損又は不完全なるものは修繕又は裝置しおくこと

二、下りハンドル逆ハンドルの自轉車は使用せざること

三、容器を使用するものは左の制限に從ふ　三輪車（長さ三尺五寸以内巾二尺以内）二輪車（長さ二尺以内巾一尺五寸以内）

四、泥除けの破損したるもの又はなきものは修理又は裝置する事

五、現在自轉車の記番號は廢止し新に附するを以て從前のものは無效とす

六、新に附する番號札一枚につき金二十錢宛費を檢査の際持參のこと但し本年四月一日以後交付したるものは無料とす

七、檢査當日已むを得ず受驗し能はざるものは檢査期間内に受檢すること

八、檢査期間を經過し從前の記番號を附し使用し居るものは無届使用と看做し處罰せらるゝことあるべし

上海宛假名電報中止

長崎、上海間の帝國海底電信線改修工事のため一通信杜絶のやむなきに至り奉天郵便局では上海行假名電報の受附を一時中止すると

人事

▲稻葉醫大學長　廿二日安奉線急行にて内地へ

▲永井長春領事　廿二日大連より過奉長春へ

▲アスターローズ氏（太平洋會議米國代表）廿二日安奉線急行にて來奉

▲ゼームスローース（米國教師）廿[illegible]

金州

生活改善を叫び教化團體が動く
一般に實行事項通知

金州に於ける教化團體たる在鄕軍人分會、青年團、學校、青年聯盟の代表者が去る十八日民政支署に參集政府當局の樹てられた教化總動員の計畫趣旨に基き國民生活の改善を圖り國力を培養し國民精神作興の觀念を明徵にし國民精神作興大詔左の如き方法を以て徹底に實行に努むることに決定した

及青年聯盟では直ちに此事項を印刷の上團員に配布した

一、國民精神作興に關する件につきて

イ、講演會及活動寫眞會開催

ロ、四大節に於ける御眞影奉拜勵行

金州小學校の擧式になるべく參列すること時間等の都合により參列不能の者は式後奉拜すること

有資格者は賀表捧呈のこと

南山、三崎山祭典には多數參拜のこと

ヘ、祝祭日における國旗揭揚の徹底的實行

ニ、義士會（陽曆十二月十四日）開催（新舊市街の二個所で）

二、經濟生活の改善を圖り國力を培養することにつきて

滿洲公私經濟緊縮委員會金州支部決定事項の實行を期すること同時に教化團體として左記事項の徹底に努力すること

イ、時間の尊重及集合時間の嚴守

ロ、徒歩主義の實行

ハ、宴會の改善

造林農產物品評會
廿六日授與式

かねて審査中であつた造林及主要農產物の多數種の審査も此程漸く終了したるを以て來る二十六日午前十時より公學堂兩金書院に於て金州農會長より審査成績に依る褒賞の授與式を擧行する筈である

輪組の賣揚が千三百餘圓

緊縮風に祟られて店方は三割の減、飲食店や料理店は火の消えた樣にひつそりして不景氣な世相は露骨に現出されて來たが賣々々と言ふ際には叶はぬと見えて去る二十日と二十一日の二日間出張販賣をなした大連輸入組合の賣上高は現金で千三百餘圓小さな金州としては大きな買物だなかく緊縮騷ぎではない緊縮の風は何處を吹くかと言ふ位な勢ひ、最も初日の賣出には給料生活者の月賦を認めたので其時は三千餘圓と言ふ賣揚然し其内現金は千圓足らずだつたがこれから見ると世智辛くなつた現下の狀態では樂勢なものである

魚菜類の市價

警務課では本月十日より三十日迄の統計を取つた魚菜類の市場値段を發表したが二十日の金に換算せる値段は左の通りである

品名	單位	錢
ボラ大	一斤	一五
同小	同	一〇
スマキ	同	五
チヌ大	同	一四
同小	同	四二
同	同	一五

撫順

保衛夫もグルで石炭を盜む
連累數百名にる上

撫順炭都名物とは言ふものゝ最近の石炭泥は全く計畫的大盜で約四百人位が一團となつて随所に各貯炭場を荒し廻り手のつけやうがない狀態である、最も被害の多いのが古城子露天掘東端で右防止の爲昨今は同地一帶に約四、五十人の保衛夫を夜間配置してゐる所が奇怪なのはこの保衛夫が眞先きになり一方苦力把頭等と連絡を取り數百人を指揮して計畫的にやるのだから炭礦當局でもこいつばかりは頭痛鉢卷の態である、或筋の調査に依ると是等苦力頭や保衛夫の背後に某々日本人社員が巧妙に糸をあやつゝてゐると傳へられ今や某苦力頭の自白に依つて某方面に檢擧の手がのびんとしてゐる二十一日午後八時撫順署に檢擧された石炭泥の主なるものは保衛夫五名、苦力頭採炭夫等十名計十五名で孰れも式に漸次石炭泥事件は擴大せんとする模樣である、右檢擧者の內の頭株は次の如くである

本籍河北省、撫順千金寨、喬順開（三八）山東生れ夏喜良（三五）同劉朝生（四一）同吳文德（二八）同監督善（二五）同劉相鑣（二五）同韓玉明（二四）その他略

炭礦及び警察當局では毎日の事でありその被害額も巨額に達するので右の根本的防止策として保衛夫を悉く日本人にすること、市中を賣り步く泥炭を嚴禁し各荷馬車に石炭の出所系統を明瞭にす[illegible]

農務係員轉任

鐵嶺地方事務所農務係ト見能造氏は今回營口地方事務所農務係に轉任後任は本溪湖より來任すると

鐵嶺

品名	單位	錢
牛肉	百匁	二五
タラ	同	四
ヒラメカレイ	同	五
ハゼ	同	五
カキ大	同	九
同小	同	六
大根	十斤	一七
人參	同	二四
山芋	同	九七
廿藷	同	一七
馬鈴薯	同	四八
里芋	同	五五
甘藍	同	三五
白菜	同	三一
芹	同	二八
香菜	同	二八
蔥	同	三五

新入營兵準備

鐵嶺駐屯新守備二ケ中隊では新入營兵を迎ふべく昨今準備を整へてゐるが第一回入營兵は來る十二月初旬四十五名づゝ九十名到着の豫定であり第二回は來年六月となり昭和六年末までに全員の充實を見る筈

鐵嶺事件の內山上等兵快癒

鐵嶺日支衝突事件の際不幸負傷したる當地駐割大隊兵四名は入院後の手當よく既に三名退院し廿日には最後の內山上等兵が退院した因に內山上等兵は兵役免除となるやも知れずと言はれてゐたが經過良好で此儘軍務に服す事が出來るやうである盲貫銃創一名は退院せしも未だ彈丸を拔取る事出來ず何れ彈丸の移動する機を見て後日拔き取る筈であると

支那青年會發會式

鐵嶺支那側青年團では豫て創立準備を進めてゐたが總ての行事完成し二十四日大手町の同館に於て發會式を擧ぐと

權太氏の靜養

鐵嶺郵便局長權太郎吉氏は來る廿七日特急にて夫人愛孫同伴出發朝鮮經由で赴くと

郵便局主任更迭

鐵嶺郵便局松山庶務主任は十八日附を以て開原郵便局に轉任し後任は大連經理課より小林房太郎氏と決定發表された松山氏は來る二十五日頃赴任すると

家庭經濟緊縮の合理化をさけぶ
廿五日講演會開催

[illegible]る等の對策が寄々協議され近く何等かの防止策が實現する模樣である

時代の經濟緊縮の眞意義を貫かんとするには私經濟の元締である主婦連の關心する事が最も肝要であるとの見地から家庭生活の合理化を計るべく社員會撫順聯合會婦人部は愈々實際的運動に着手するとゝなり明二十五日午後六時より新公會堂に於て家庭經濟合理化運動大會を開催、オール撫順の主婦、その他婦人全部の會合をなし「百の議論より一の實行」を標的にして經濟的に行きつまれる日本の建直しを斷行せんとする雄叫びをあげることゝなつた、尙當日は滿鐵地方課長中西敏憲、中野庶務課長、入水撫順高女校長、酒井社員會婦人部長、渡邊社員會撫順聯合會長草野局長夫人その他十數氏の大講演會がある筈

拳銃強盜頻に出沒

撫順に於ける拳銃強盜の跳梁は依然たるものあるが二十一日午後四時四十分頃遼寧省生れ撫順居住永安臺勞務係、警備夫王鑑仁（三二）方に拳銃所持の四人組強盜亂入、入口部屋にゐたる同居人王廷忠にモーゼル拳銃をつきつけ金品を強奪、尙王鑑廷の從弟明誠（三七）にきさまの家には阿片が澤山ある筈それを全部提供せよと強要し警羅夫の玉鑑廷が歸宅するや拳銃をつきつけ阿片三百匁時價金百五十圓のものをせしめ全家人を縛りあげ一室に投げ込み蒲團をかぶせその儘逃走▲また二十一日午後五時頃東鄕神社附近路上を本籍河北省撫順東岡、照樂會社傭人王賓和（□）と同王喜堂が通行中二名連れの拳銃強盜現はれハーリントン拳銃をつきつけ金品を强奪逃走、何れも犯人不明

鞍山

開校記念の音樂會
鞍山小學校で

鞍山小學校創立十周年記念兒童音樂會は二十二日午後七時から講堂に於て開催された、日向校長開會の挨拶をなし夫より唱歌、童謠、舞踊、音樂、童話劇等數十種のプログラムは豫定通り進行し其の間奇麗に飾られたステーヂは彩色照明に依つて一層の興を添へ子供の國を現出して樂しく音樂の夕を過し十時頃閉會したが當夜は父兄其の他の來會多くさしもに廣き講堂も立錐の餘地なく近年に見ざる盛況を呈した

金光教會の講演會

北二條町金光教會所では二十三日朝本部よりの派遣講師文學士松原龍太郎氏が來鞍したので午後七時から國民信念の確立、神德を受くる道、の演題下に講演會を催し聽衆に多大の感動を與へた

安東

兒童たちの勤儉デー決定す
大和小學校における

大和小學校では兒童生徒の勤儉節約指導に就いて廿日職員會議を開いた結果毎月十日を「勤儉デー」として左の事項を行ふ事となつた

一、所持品檢査

A所持品の記名有無

B必要品過不足

C不用品有無

D經濟的使用法の工夫

二、時間節約利用

A登校下校の時間節約

B掃除時間の短縮

C時刻嚴守

D學習能率の增進

三、所持金檢査（但し隨時檢査する事）

四、學習作業は勿論其他の作業は凡て經濟的に工夫する

五、平素の訓練事項の各方面に亙り一層實踐を期する事

六、各學級自治會では「ポスター」を廊下其他に揭げ全校生徒の氣分を振起せしむる事

等で倘日常節約指導に就いては學用品、諸道具、服裝、雜作業、時間の尊重其他六項目に分け詳細に亙り協議した

酒庫の火事

廿一日午前三時三十分頃大和橋通大丁目四番地三巴商店事務田原作氏方酒類格納倉庫より發火し同倉庫一棟及び格納中の清酒四斗詰廿入樽並に一升詰二打入八十箱小瓶十本入五十箱其他を燒失約二時間の後鎭火したが出火急報に依り滿鐵消防隊は前田監督、河野副監督以下直に出動消火に努め安東署よりは木原、大場兩警部以下出動警戒に任じたので人畜には被害はなかつた同店では目下酒類の仕入期である爲め發火の前夜遲く迄諸荷を格納したと言ふから原因として或は店員又は搬入苦力が吸つた煙草の吸殼からではないかと言はれて居るが目下安東署司法係に於て損害及び發火原因取調べ中、因に同倉庫には三千五百圓の保險が附してある外物品保險として日本海上、日清（東邦）ニユージランド火災合計八萬五百圓の火災保險が附してあると

十圓の僞造紙幣發見

朝鮮銀行安東支店に於て二十一日朝市場通滿蒙商會より預金に來た百七十八枚の十圓鮮銀券の中から巧に僞造されたる十圓券一枚發見され滿蒙商會に通知したので同商會では受取個所を極力探査した結果市內二番通裕盛號より受領した事判明したが裕盛號でも誰より受取つたか殆ど不明であると言つてゐるが僞造券は巧に作つて居るがよく注意すれば判る程度のもので

國境雜聞

◆滿鐵支店としては開店以來初めての事であると

◆連山關獨立守備隊第四大隊では來る二十八日隊內に於て滿期兵の除隊式を擧行し更に十二月五日新入營兵の入隊式を執行するとその際安東第四中隊の將士も參列する筈

◆安東縣日蓮宗法華寺宗徒を以て組織されて居る日蓮宗婦人會は金參拾圓を國債償還基金に醵金方を安東署に申出た

◆獨立守備安東第六大隊附山根、吉岡內寅曹は六年以上營外居住をなし品行方正、勤務勵勵の下士として今回時に下士功勞賞を授けられた

◆前安東縣公安局長鮑竹蘇氏は九月一日の學生衝突事件以來奉天へ引揚げ閑日月を送りつゝあるが近く安東へ歸還從前の地位につくべしとの說が同局內に擴がつてゐる

◆安東縣郵便局では來る二十三日及び二十四日の兩日に亙り南座に於て夜間局員一同の慰安會を開催する筈にて目下大々的に準備を進めてゐる

開原

道場開き
出場選手決定

二十四日鐵嶺滿鐵倶樂部道場開き武道大會に當開原警察署及滿鐵側より出場選手左の通り決定した

▲劍道　逆瀨川二段、小野初段

▲柔道　松出三段、木尾二段、宮田一級、坂下三級

緊縮幹事追加

經濟緊縮委員會開原支部幹事に開原實業會副會長川島常兵衞氏が追加委囑されたので常任幹事は八名となつた

青聯議會代表

青年議員大波多氏は廿三日奉天春日小學校に於て開催の滿洲青聯議會に出席の爲め北前五時四十分出發

岩見遞信書記榮轉

開原郵便局遞信書記岩見長久氏は今回大連遞信局工務課に榮轉後任として鐵嶺より松川書記來任

金組事務所移轉

開原金融組合にては開原大街二三番地（地方事務所南隣）の家屋修繕終了せるを以て愈々二十五日より同所に移轉執務する事となつた

新嘗祭の祭典

開原神社にては新嘗祭に際し後任神職認可指令に接せざる爲め鐵嶺神社太田神職を招聘し二十三日午後三時祭典を執行

家庭慰安映畫

第十三回家庭慰安活動寫眞會は來る三十日午後六時半公會堂に於て上映の筈なるが映畫は松竹時代劇「再雀鳴く里」全十卷及び市川右太衞門主演時代劇「小金井小次郎」全八卷

活動寫眞會

市川百々之助主演「里見八犬傳」前後編十卷及び現代劇「荒神」全十卷を來る二十七日午後六時より公會堂に於て上映すると

愛慾の窓（167）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

狂瀾（一七）

その時、襖の外には、全身の神經を耳に集めて、英輔が息を殺しながら佇んでゐた。彼は倭文子と實知子との間に交される密談を竊み聽きしなければならないと思つたので、そつと彼女等の後をつけて來ると、襖にぴたりと體を着けてひそんでゐたのであつた。

「……でも、わたしには燒き棄てたといふのが大嘗のやうに思はれますの」

倭文子の聲が聞えた。

「いゝえ、小森といふ人は嘘吐きです！　あの人のいふことは信用が出來ないんです。燒き棄てしまつたといひながら、存外何處かに隱して持つてゐさうな氣がしますわ……」

實知子の自信ありげな言葉が聞えてきた。

「……では、どうしたらよいでせうか？」

吐息交りの倭文子の聲である。

「……何とかして、本當に燒き棄てしまつたか、何うか確めるんですわ、さうして若し何處かに匿してあるやうだつたら、うまく欺して白狀させるんですわ！」

實知子は聲をはづませてゐた。

それから暫くの間、何か彼女等はぼそぼそ囁き合つてゐる氣配だつたが、英輔はニヤリと唇を曲げて獰猛な笑を笑ふと、足音を忍ばせて、自分の部屋へ取つて返した。

と、見れば書卓の上には、まだ折りたゝまれたまゝの電報だ。展くと、小森鑛山事務所からの第二信である。

――ケイセイイヨ〳〵ケンアクジウブンノカクゴヲノゾム

英輔は、びくりと眉を動かしたが、どかりと書卓の前の肱掛椅子に腰を落すと、舌を鳴らした。

――チエツ！　此方にも片附けなけりやならん仕事は澤山あるんだ！

彼は書卓の抽斗から拳銃を取出すと、電燈に翳してみてから、ポケットへそつと收めた。彼は何を考へついたのであらうか？

實知子は、恐ろしくもまた意外な秘密を倭文子の口から打明けられて、容易には鎭まりがたい亢奮をおぼえながら、やがて倭文子に

丁もありさうだわ！　こんな邸も、黑田さんがいつもいふとほり、みんな勞働の搾取の結果、先代小森がつくり上げたものなんだわ！

實知子は靴の下にきしむ玉川砂利を踏み占めながら、心にさう叫んだ。が、その小森英太が、殺人犯人だつたのだ！　そしてこの邸の何處かの部屋で、自殺を遂げたのだ！

ぶる〳〵と、實知子は身顫ひした。

――ブルジョアの家庭にひそんでゐる忌まはしい秘密だわ！

玄關口まで送られて出た。

「……自動車を呼びませうか、大丈夫ですか？」

さういふ倭文子の言葉に、實知子は首を振つて

「……大丈夫！　わたしてる子さんみたいに、醉つてはゐませんから」

と答へた。

玄關口の天井に下つてゐるペンダントからは、煌々たる電燈光が流れて、玄關先の芝生から車寄の空間を、くつきりと明るく浮び上らせてゐたが、そこから生茂つた檜葉や、または棕櫚竹などの植込みのなかをゆく表門までの砂利路には、どつぷりと暗い冬の夜更けの闇が澱んでゐて、足元が危ないほどだつた。おまけにその路は、庭木の間をうね〳〵とうねつてゐる。

――これが邸のなかだから滑稽なもんだわ！　まるで山の中へでもはいつたやうだわ……門まで一

「……仁科さん！　待つてゐたんだよ」

不意に襖の蔭から聲がかかつた。實知子は〔…〕

風ではなかつた。

すると、不意に彼女の傍らの植込の木の葉が鳴つたので、我にもなく實知子は足を止めた。風か？　風にしては少し荒々しい氣配のやうに思はれた。

實知子の眼の前の暗がりには、夜目にもそれと知られるくらゐ近々と、英輔が突立つてゐるのであつた。

滿日文藝　滿日俳壇

夜長　島田青峰選

○　撫順　大野審雨
雀に賭いつまで夜長かな
河岸の宿夜長の灯いつまでも
相向ひ讀む兄妹や夜長の灯
いつまでも夜長の障子明るさよ
長き夜の町の灯の見ゆるなり
長き夜のまた出されたる紅茶哉
二階にも夜長人ありこと〳〵と

○　大連　和田鳥峰
長き夜や口を汚して要いやし
壁一重響く時計や夜や長き
內房の明々灯る夜長かな
隣から隣の香洩るゝ夜長かな

○　營口　河上荒城
長き夜の提灯かりて歸りけり
長き夜の街瞅かや上陸す

○　大連　寬　鳴鹿
金剛山中にて
長き夜や海金剛の波の音

○　柳樹屯　富田浪華
法話聞く人集まれる夜長かな

○　大連　園部紅化
鐵瓶の沸しく響く夜長かな

○　大連　原田楊風
停車場の汽笛ひゞくや夜の長き

猪

○　大連　和出鳥峰
小山田や夜毎灯せる猪威し
山宿の地酒の醉や猪の肉

○　大連　寬　鳴鹿
猪狩りの夜道が急ぐ麓かな

紅葉

○　營口　河上荒城
放牛の遊べる草の紅葉かな
草紅葉ふみわけでる一人かな
こゝかしこ紅葉し初し支那部落
境內の銀杏もみぢや散るばかり
飛石もおのづからなり紅葉川
村人や客にまじりて紅葉狩
日當りに憎の出て居る紅葉かな
大宮の裏の一枚や夕紅葉

○　大連　和山鳥峰
瀑淡の紅葉かさなる峽かな
水に映る淡紅葉や湖夕日
傾きて紅葉かくれの一祠
うす〳〵と紅葉そめたる塀の苔
影曳いて柏紅葉の散る日かな
片側はいよ〳〵映えて夕紅葉

○　撫順　大野審雨
紅葉して枝れる葉ある一木かな
美しき紅葉がもとに人を待つ
くぐり戶を出入る門なる蔦紅葉
朱けの塔高きに見ゆる紅葉かな
頂きに近きところの紅葉かな
前山の紅葉を見る日もすがら

滿日俳壇募集規定

次回課題「氷」「屏掛」「草枯」

▲用紙半紙▲各題別紙▲句數無制限▲締切十一月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

夕刊
滿洲日報
十一月廿三日

政友會樞府と通謀して 現内閣の倒閣を策す
若し其實證を突止めた場合は 樞府改造を斷行せん

【東京特電二十三日發】若槻全權に對する好意的進言が倉富議長より濱口首相になされたことに就いてはその成行を注目されてゐるが倉富氏が斯の如き態度に出でたるに就いては樞府側の露骨なる倒閣運動の現はれであるとし民政黨の一部では倉富氏の態度を以て不謹愼であるとしてゐる而して樞府部内には政友會と通謀し濱口内閣倒壞を策せるもの二三あり若槻全權はじめ現内閣に對する種々の中傷的風説の流布される根源も亦こゝにあると云はれてゐる、依つて政府與黨に於ては内閣倒壞の陰謀樞府に存在するの實證を突止むるに於ては斷然樞府に戰ひを宣し樞府改革を眞つ向に振り翳して國民の支援を背景とし玉碎を期して鬪ふべしとの硬論を唱ふるものを生じつゝあり樞府政友會の通謀深刻化するときは容易ならぬ事態生ずべしとされてゐる

司法權干渉と 若槻全權に反對
政友前代議士會決議

【東京二十三日發電】政友會では二十二日午後五時から芝三縁亭に前代議士會を開き加藤平四郎、山口忠說氏外約二十名出席時局問題につき協議の結果左の如き決議申し合せをなし同七時散會次回は十二月中に開會の筈

決議

一、某疑獄事件の擴展につき累の政府當局に及ばんとするや急遽司直の手に干渉を加へんとする噂あり更に新聞通信記事を壓迫するが如き立憲治下に於て斷じて看過すべからざる暴擧として我等は斷じて之を排撃せん事を期す

申し合せ

一、某疑獄事件に關し疑惑に包まれた某氏を軍縮會議主席全權たらしむるは帝國の威信を保つため斷乎として之が排斥を期す

吾人は我黨の一致結束を鞏固にし時局に善處せん事を期す

米棉線上高

【ニューヨーク二十一日發電】米棉線上げ高は今日左の如く發表された
棉花線上高一一八九八〇〇〇俵

美術を通して 日華の交驩
傑作揃の現代日華美術展 けふ華かに開會式

中日文化協會主催の中日現代美術展覽會は愈々廿三日より廿九日まで商工會議所（第一會場）青年會館（第二會場）にて開催することゝなつた、第一日午前十時より日本より來連の荒木十畝氏外の日本畫家上海、北平等より來連の吳仲熊氏外の中國畫家を始めとし齋藤滿鐵理事、竹中計理部長日下關東廳文書課長、中島課譯官王承斌、張本政其他有志多數參會して開會式を擧げた、中日文化協會專務理事村田懿麿氏主催者を代表して開會の挨拶を述べたる後日下關東廳文書課長、太田關東長官の祝辭を代讀中島翻譯官之を華語に翻譯し齋藤理事は仙石滿鐵總裁の祝辭を代讀滿鐵情報課延陽式翻譯し次いで有志を代表して那須極氏、張本政氏の祝辭、日本側畫家を代表して荒木十畝氏

中國畫家を代表して上海の吳仲熊氏の祝賀演說あり式を終つて會場前にて記念撮影をなし後茶話會を開いた尙展覽會は日支知名大家作品日本側二百十二點中國側三十四點を日本側は商工會議所樓上に中國側は青年會館に陳列し

太田長官祝辭

日支兩國の繪畫は古來東洋美術の精華にして西洋美術の追隨を許さざる特長を有せり本月初旬兩國美術界有力者協同し上海に於て兩國著名畫家の近作品を陳列し東方固有美術の眞價を發揚し中外人の賞讃を博し大なる成功を收めたりしが今回中日文化協會の主催により茲に大連において中日現代美術展覽會を開會せらるゝに至りたるは洵に慶賀に堪へざる所なり、大連は日支人共住の都會にして其の生活は精神上物質上相互の共通協力を肝要となす而して我々日支人は傳統上東洋美術の愛好に於て其の趣味を同ふす、今日兩國現代名家の傑作を一堂の下に陳列し且つ兩國多數の畫伯の參集を得東洋獨特の藝術品を鑑賞玩味するの機會を得たるは吾人の最も欣幸とする所にして啻に兩國美術の發達に寄與するのみならず兩國の精神的和合を促し其の親善に資する所頗る大なるものあるを疑はず聊か所懷を陳べ祝詞に代ふ

滿鐵總裁祝辭

我中日文化協會は此今自ら提唱して中日現代美術展覽會を當大連に開催し以て現代兩國美術家の作品を陳列して作家互に評論し並に一般の觀覽に供するにとは洵に意義有る美擧にして最も歡迎祭讃すべきものなりとす凡そ美術は宇宙の森象を基調として大自然の背景に醞醸せられ時代精神を表現して思想文化を印象せしむる人力人工に成れる最も崇高なる藝術技工にして特に繪畫の如きは其の精緻靈妙の至、生動韻致の極は直に造化に接して自然に合し以て性靈を封邊し風尚を啓發すべし蓋し我東洋は自ら獨創の文化に因りて特種の美術を發達し其の精美する所宇内に獨步歐美に頡頏し直に之を馳騁して且つ之を凌駕せんとする特色あり、藝術を發達し文化を開進せんとする者大に之が獎勵國發に盡さずして可ならんや

惟ふに中華及び我國、日く東洋中に在りと雖も亦自ら各々其特色を備ふるあり宜く互に相提攜して切磋練磨すべきなり、蓋し此種の擧曩に嘗て北京其他に於て二回之れ有り又去年我國即位大禮の佳辰を記念して唐宋元明繪畫展覽會を東京に開き以て斯道の發達及國交の親和に資する所ありしが今次更に又當地における此會の擧行は之が既往の例に考へ之を時勢の趨向に鑑みて益々其の必要あるを見る此擧や洵に美術家に於ては各々その參考觀摩に資すべく一般觀者に於ては之に因つて向上の情操を養ふべく而して斯くして東洋の文藝を發揚して進步あらしむると同時、美術を通じて國民の思想を融和し國交の敦善を致すあらんとするや本日の會其の作品の多き殆んど現代の作家を網羅し且つ兩國作家數十家誠に空前の事に屬すると謂ふべし！冀くは兩國作家諸士將來常に意を此に用ゐて大に斯術せられ此擧の如きは啻に今次に止まらず今後相繼で往々之を起し以て文化と國家に寄與せられんことを擧に際し欣快の餘一言を述べて祝意を表すと云爾

中日美術展開會式
荒木、吳中日兩代表の挨拶

ポグラも放棄か
勞農軍積極襲撃せば

【ハルビン特電二十三日發】東部線方面では密山より穆稜を勞農軍が襲擊し馬橋河の司令部を粉碎する計畫と傳へられ吉林軍の精銳第十五旅は密山へ向け出動したが萬一の場合吉林軍はポグラを放棄する方針であると

密山兵站部 露軍に掠奪さる

【ハルビン特電二十三日發】東部線吉林軍の兵站部はハルビンの邊防司令部に第一線兵站部が設けられ第二は穆稜、第三はポグラ、第四は密山、第五は依蘭にあり密山部は露軍のために襲擊された時兵站部は掠奪を受けたと傳へられる

勞働組合法 根本案決定

【東京廿二日發電】社會政策審議會勞働組合法特別委員會は二十二日開會逐條審議を終了した決定案左の如し

一、組合員たるの故を以つて勞働者を解雇することを得ず
二、將來組合員たらざる事又は組合を脱退すべき事を條件として雇傭契約を結ぶ事を得ず
三、右兩規定違反者の制裁規定は設けず
四、勞働協約規定は組合法中より除き別個の方法に依る
五、勞働組合の政治行動及び營利事業組合の目的範圍内である限り認むべきも之れを組合の目的とする場合は之を禁止す
六、組合員たり得る資格は雇傭關係の下に立つ筋肉勞働者とし例外として組合役員曩に筋肉勞働者たりしもの及び組合總會の決議に依り組合に加入したるものとす

呼海鐵路改稱

【ハルビン特電二十三日發】呼海鐵路にては完全に鐵路運行の機能を發揮する時期に達したので東北交通委員會に呼海鐵路局と改稱する旨申告し許可された

前線の黑奉兩軍は 内訌を起し不統一
西部戰線慘敗の原因

【ハルビン特電二十三日發】ハルビン滿洲里間の通信は十七日勞農軍の襲來に軍用無電のみ其後通じてゐたが廿日之も不通となり海拉爾以西の狀況は不明である、今日までの報告によると勞農軍

三千餘の 步騎砲タンクは

十七日午前八時約三百の騎兵を以て第四號列車を襲ふや主力は飛行機掩護の下に午前十時支那軍第十七旅の背後司令部を目がけて一齊に砲火を浴びせ殆ど全滅せしめ一時退却後十八日再び札來諾爾炭礦を襲擊し十九日は確實に同地を占領し滿洲里の後方を完全に遮斷した、一方滿洲里正面よりも五六千の勞農軍が驅驅を襲擊し支那側は交戰約一晝夜に亘つたゝめ彈丸盡き廿一日

遂に退却

を餘儀なくされた、奉天軍は海拉爾に向け集中し救援のため十九日ツアガンに向け出動したが勞農機の爆彈に出鼻を折られ前進せず廿一日避難者のためハルビンから海拉爾に急送した援房裝置の四等車三百輛は支那兵が占領し速かに後退せよと騒ぎ士氣全く沮喪し戰意がない、奉天軍が第一線にをればこれ程の慘敗はなかつたであらうと萬福麟第二軍長は語つてゐるが、萬福麟氏が奉天軍の黑龍江駐屯は自己の

位置を脅

されるかも知れぬと杞憂し黑、奉兩軍の作戰連絡不統一のためであることと暴露し早くも部内に内訌を起してゐる

奉天派要人に 好感を與へた
仙石滿鐵總裁の訪問
來連せる林奉天總領事談

林奉天總領事は仙石滿鐵總裁一行と同車して廿二日夜來連、ヤマトホテルに入つたが來連の用務に就て次の如く語つた

別に重大要務を帶びて來た譯ではない、二十三日は新嘗祭で休みだからそれを利用してまあ大連のお歷々に挨拶に來た譯さ、又神原事件は今

取調中だ

が別に厄介な紛議が持ち上つてるとは思はない、橋を架けるにしてもちやんと圖面に記されてゐる通りにやりさへすればよいぢやないか、僕はたゞお伴をしたに過ぎないか、仙石總裁の奉派首腦者訪問を案内した感想だつて？僕はたゞお伴をしたに過ぎぬよ、張學良氏初め首腦に非常な好感を與へられたことは事實だ、問題は人柄だと君、仙石總裁のあの謹嚴な誠意の籠つた態度は

不言不語

の裡に支那側を動かすからね、一度歸奉後今月下旬約二週間の豫定で東上する豫定であるが特殊の用件を帶びて行く譯ではない、年に一、二度内地に行くからつて其都度重大用務もあるまい

貯炭場
甘井子竣工後は南關嶺廢止

甘井子埠頭構内に於ける貯炭場設備工事は目下進捗中であるが、貯炭場の收容力は三十五萬噸餘で來年六月末完成の豫定となつてゐる而して七、八兩月は試驗的に貯炭し九月から全能力を發揮して石炭搬出を開始するだらうがこの甘井子埠頭の開設後に於ける南關嶺貯炭場は、大連埠頭（構内貯炭場三萬噸）の補助貯炭場であつた關係上將來撤廢されやう、而して大連埠頭繋留船に對する石炭のバンカは一ヶ年六十萬噸餘であるも之は構内貯炭場で充分の機嫌である

中央軍洛陽を占領 河南戰局一段落
西北軍發展覺束無く 時局の中心は廣東方面に移る

【北平廿二日發電】河南戰局は中央軍の洛陽占領を以て一段落となつた、西北軍は去る十四日登封方面より崩れとなつて以來回復し得ず遠く潼關方面に退却し今や戰前の狀態に歸るに至つた戰局方面の西北軍も目覺ましき發展を期待されず山西も赤中央勦討を命ずる外なく長江以北は蔣介石氏の手に平定されしものと見られ遠くて時局の中心は南下し廣東方面に移つた

旅順埠頭は 來春早々竣工
認可次第に使用する

昭和二年の解氷期と共に起工爾來三ケ年の星霜を閲しつゝあつた旅順埠頭は愈々來春匆々竣工を見る事となつたので去る二十日九里關東長販賣課出張所主任は關東廳及び要塞司令部等へ打合せを了したがこれが使用に就いては直ちに船舶の繋附、石炭の積出し等實施の場合は細則十三條に亘る特別規定に依り更に關東廳並に陸軍側の正式檢査と主務者の認可を要するので改めて二十一日其筋へ手續を執るに至り追つて認可あり次第直ちに使用し得る事と成るが、一方船舶方面に於て大連の沖待船も相當あり輸出貨物も逐日增加の傾向あるを以て使用認可の一日も早き事を希望してゐる

第二回青聯議會
けふ愈よ奉天で開く

【奉天特電二十三日發】青年聯盟主催第二回滿洲青年議會は二十三日午前十時から當地春日小學校講堂に於て開催、金井、實性、守田の顧問高柳顧問代理、それに沿線各地議員六十名出席、小川議長の開會の辭に次いで君が代和唱あり金井顧問は小日山理事代表として在滿青年個々の意味に於て國家に奉公するのには此際青年議會に於て大いに活躍奮鬪せねばならぬ從つてその責任も重大である、この青年議會は内閣の政黨政派に關係なく大和民族の發展を滿蒙に求むべくその實行を爲さねばならぬとの意味の挨拶あり次で實性、守田顧問等の祝辭各地の祝電朗讀本部並に支部の計畫報告が終つて午後は愈々議事に移つた

連鎖商店に 電話二百個新設

近く開店の連鎖商店では豈當り寄附電話二百個を新設するが右は普通、私設電話と多少趣きを異にし架設費を直接遞信局經理課長に預け入れ、工事實費を徴せらるゝことになつてゐるので餘程割安の二百圓程度に當る見込である而して右二百口は今回の寄附電話總數の三分の一に當るが今回の申込は極めて多數に上つたのみならず新電話開通するも需要は相當旺盛なので電話相場は下落しないだらうと

保險衛生制度視察

在シンガポール國際聯盟極東局

日支改約 方針協議

【東京廿三日發電】外務省では廿二日日支通商條約改訂交渉に對する方針を練るため佐分利公使を中心にアジア、條約、通商各局課長參集第一回會合をなし佐分利公使より國民政府の對日希望在支居留民の要求列國の對支態度視察に依つて得た支那の實相觀測等を逐一陳述し午後五時散會した

長ゴデイー氏は南滿に於ける保健衛生の實狀及び制度視察の爲め二十七日來連の筈

青島各紡績 一齊就業
愈廿六日から

【青島二十二日發電】鐘紡以下六紡績山東火柴燐寸會社青島系職全部を包括する回工交渉は吳山縣長氏一派の市黨部の悪辣なる暴動煽動で却つて急轉して解決の氣運を促進し本日午後五時藤田總領事、馬市長間に最後の調印を終り二十六日より一斉回工するに決定夫までに鎭定の筈

參謀總長後任
金谷、武藤兩大將

【東京廿三日發電】停年で近く勇退する鈴木參謀總長の後任は軍事參議官金谷範三大將最も有力で次で教育總監武藤信義大將が擧げられてゐる、尙鈴木大將は親補職に在る事十年其間功績勘からず歷代參謀總長は殆ど全部元帥に列せられ地位を賜はつてゐる故衞上退職と同時に華族に列せられ男爵を授けらるゝのではないかと見られてゐる

墺國中央銀行 利下げ

【ウインナ二十二日發電】オーストラリヤ中央銀行は金利を七分五厘より五厘引下げ七分と改訂した

ばいかる丸船客

【門司特電廿三日發】ばいかる丸船、畑軍司令官、原島年、北村與策、伊與部、茂、軍司令官の隨員一行

大觀小觀

西北軍優勢を傳ふる折柄、中央軍河南平定の飛電、一體どちらが勝つてゐるのか、判らぬ所が支那の戰爭。
◇
勞農の積極的襲擊に、斷然突戰すると、王外交部語る、然し肝腎の第一線の邊防軍に戰意無し。
◇
倒閣陰謀をやるなら、樞府改革で鬪はんと現内閣、與黨筋曰く、陰謀なくとも、今後樞府の御機嫌取りはやらぬがよい。
◇
仙石總裁の奉天訪問、支那側に好感を與ふ、政策宣傳より、德の力の偉大なる所以。
◇
、中日現代美術展開く、政策を含まぬだけに、眞の親善融和を見るは喜ばし

天氣豫報

廿四日　北西の風曇り勝雨又は霧後晴れ
日出　六、四五　日沒　四、三五
滿潮　前　三、一五　後　三、四〇
干潮　前　一〇、一〇　後　一〇、〇〇

庄野巡査を刺した犯人遂に逮捕さる

兇行後廿二時間で

自宅へ逃げ歸り就寝中に就縛

庄野巡査兇漢に刺さるとの兇報に脅え切つた平和郷旅順市は二十二日午後十一時四十分凍つた空氣を震はせて街を縦横に鳴り響く警笛の音に眠りを醒まされたが、全署員を擧げて必死の活動の甲斐あつて兇行時を距る僅かに二十二時間にして逮捕され旅順署員の努力は報いられた

遺留の帽子が捜査の端緒

疾風迅雷的の活躍で短時間に見事な逮捕

犯人逮捕の状況を聞くに桑村主任は同署員の非常警戒網の厳重なるを見て、犯人脱出の憂ひなしと見極め付けるや、一方犯人の遺留した古ぼけた中折帽子を唯一の手懸りとして島貫刑事部長以下各刑事連を督勵して支那町方面の心當りを帽子の所持者に就いて捜査せしめたが、命を受けた刑事連は一意專心苦心を重ねて支那町方面の心當りの戸口に就いて捜査した結果、一支人の口より帽子所持者の手懸かりを得て、欣喜雀躍し、二十二日午後十一時四十分島貫刑事部長の率ゆる巡捕長劉恭端以下二名の刑事連は犯人の立廻り先なる山手町一番地張趙氏(三)方を襲ひ就寝中の犯人張道隆(三)を起じもやらせず折重なつて逮捕し高手小手にいましめて、ヨビコの笛を鳴らし、同僚の報復成ると許り自動車を驅つて犯人を本署に押送したが、兇行時後僅かに二十二時間、疾風迅雷的な全署員の活躍に依り百パーセントの捜査的効果を擧げて兇賊を逮捕したのである

犯人=張道隆

寝床の下から兇器類を押收

張は山東生れで馬賊

庄野巡査傷害犯人張道隆(三)は山東省萊州府萊蕪縣生れにて今年夏旅順山手町に居住せる知人張運城を頼つて來旅し爾來同家に同居中であつたが本月初旬張運城は急病にて死亡したので張は同家に居据はり張の妻趙氏(三)と情交を續け主人公同様となり張は運城の遺子三名及び情婦趙氏を養ふためコソ泥稼を働いて居たが二十二日兇行當夜も一働きせんと大津町關東廳婦人病院寄宿舎に窃盗の目的にて侵入せんとしたところを庄野巡査に誰何されたので小刀を持つたまゝ逃走を企てたが遂に同巡査に捕はれたので所持せるナイフにて同巡査を刺し西町方面に逃走し同町上山林に潜伏せるが多枯にて山に木が無く身を隠せず發見の惧れがあるためひそかに歸宅し子供等と共に就寝中を二十二日午後十一時四十分旅順署島貫刑事部長の率ゆる一隊によつて遂に逮捕されたもので ある、尚張の寝床の下には双渡り三寸五分餘の折疊式肥後守ナイフ及びサック入鋏支那馬喰が使用する金具を證據品として押收したが右小刀は血痕が附着して居たのを歸宅後齒粉で洗ひ落したものであ る、尚張は山東にある時は馬喰をして居たと

兇漢を斃すまで死んで吳れるな

瀧署長の悲壯な激勵

二十二日午前一時四十分、庄野巡査兇漢に刺さるとの報旅順署に到るや、瀧旅順署長は全署員を非常招集して桑村司法主任を專任捜査主任とし鮫島警部以下西内、中川、吉川、三浦各警部補を各一捜査區域の主任とし、捜査方針を定めて後、全署員に對し

此度の庄野巡査刺傷事件は當管内に突發した未曾有の不詳事である關東廳、軍司令部始め諸官衙の所在地たる旅順市に兇漢出沒して遂に之を逸したとあつては旅順署の面目もさり乍ら、社會に對して申譯ない、諸君若し兇漢に遭遇せば身を以て之に當れ、殺さるゝとも兇漢を斃す迄は死んでも吳れるな

と悲壯な激勵の辭に全署員は衝動され各々武裝の上、三々五々配置に就いた、旅順署の捜査方針は兇行直後直ちに非常線が張り廻され蟻の這ひ出る隙も無い嚴重な警戒網の爲め犯人はよしや鬼神でも旅順管内を脱出する機會無しと推定し、旅大道路、各村落派出所と連絡を取る一方捜査範圍を漸次縮小して犯人を支那町方面に追ひ込み袋の鼠とする方針であつたが、俄然此の旅順署の計畫は適中して犯人は支那町を脱出する事出來ず逮捕されたものであつた

成功を喜び

瀧署長語る

犯人を逮捕した同所では瀧署長を始め署員一同は成功を喜び祝杯を擧げたが、署長は語る

全署員の努力により斯くも短時間に兇賊を逮捕したことは世間に對して申譯が出來た、殊に關東廳、軍司令部のある旅順であるから今後斯くの如き兇賊を入れない事に努める積りである、今回の庄野巡査遭難により夜間密行中の誰何方法は必ず短銃を突付けて誰何せなければならないと痛感した

奉天に開く日支繪畫展

來月三日から

【奉天特電二十三日發】日支聯合繪畫展覽會は張學良氏を名譽會長羅主席並に林總領事を名譽副會長として來月三日から三日間城内宮殿に於て開催することに決定したが日支著名畫家の出品實に六百點餘の多數に上つてゐると

クレマンソー氏愈よ危篤

意識不明に陥る

【パリー廿二日發電】クレマンソーの容態は遂に危篤となり數回意識不明となり苦痛も激烈であるが尿毒症が昂進した爲めである

先輩組が敗れ二中と商業殘る

全滿籠球選手權大會

全滿籠球選手權大會は十一月廿三日午前九時より大連一中大連二中兩コートに於て一齊に開始されたが大連二中先づ優勝候補の先輩組を破りて萬丈の氣を吐き、新興該中の善戰等に試合は益々熱狂して行く、準々勝戰までの戰績次の如し

大連二中コート

大連二中 13 (7-6, 7-4) 11 工專

審判 黒田、小池

開戰 午前九時十分、閉戰同十時六分

	工專	得點
	蔣	0
	出	0
	原	6
	田	2
	村	0
	波	3
F	葛	
C	黒	
G	池	
	津	
	野	

	二中	得點
F	田	
C	井	
G	藤	
	盛	
	鍊	2
	酒	4
	佐	3
	田	2
	安	2

CYAM 44 (20-19, 24-7) 26 A陜中組

審判 小池、大井

開戰 午前十時二十三分 閉戰同十一時十五分

得點 22 10 2 4 6 0 0 0

CYAM 本重 川本 田山 邊田 山下 長谷 西島 大山 原 (F C G)

陜中 崎 山田 吉 澤 山 原宇 住 福

得點 17 5 2 2 0

準優勝戰

大連二中 46 (20-17, 26-11) 28 CYAM

審判 小池、田島

開戰 十二時十分、閉戰一時五分

得點 5 10 10 1 0 2

大連一中コート

大連商 50 (32-15, 18-9) 24 滿鐵

審判 宮畑、阿山

開戰 午前九時三十分、閉戰同十時三十五分

得點 10 12 8 12 2 2 4

大商 納月 古本 新澤 秦山 須增 中工 村山 (F C G)

滿鐵 藤川 伊龍 田原 田住 村今

得點 16 2 4 2 0

一中 33 (22-16, 16-12) 29 B陜中組

審判 住田、原田

二中 CYAM 本重 本山 上邊 山ト 西大 井山 田井 齋藤 盛 (F C G)

得點 13 8 14 3 8 森 酒 佐 岩 安

開戰午前十時四十五分、閉戰同十一時四十五分

陜中B 高 澤田 倉 瀬 小 奥園 益高 廣

得點 5 8 5 0 6 5

一中 田田 佃浦 才 々 稗村 富 羽村 二 佐石 吉

得點 8 0 4 22 2 0 2

準優勝戰

大連商業 44 (22-13, 22-19) 32 一大連中

審判 原田、佐出

開戰 零時十五分、閉戰一時廿分

一中 田岡 浦 木々 富村 三佐 垣 古

得點 7 11 13 0 1

商業 納月 新澤 本藤 古山 増 中原 須村 山藤

得點 11 16 17 0 0 0 0 0

通遼方面にペスト發生

特産の出廻り期に農安に入れば長春も危險

【長春特電二十三日發】最近又復通遼方面にペスト發生したとの情報があるが目下特産出廻り旺盛期に入らんとしてゐるので蒙古奧地に流行して昨年の如く農安方面まで侵入すれば特産出廻りにも影響し且長春の如きは最も危險にさらされるもので一般に憂慮してゐる

世界中通用する旅行用の小切手

トーマスクック社が發行 滿鐵でも採用か

トーマスクック社では旅行者の便を圖るため今度旅行用小切手を發行することゝなつたが該小切手は何等照合帳等の面倒なく現金引換は英、米兩國銀行で發行する小切手と同様の取扱をなすもので各國に共通せしめ旅行者が旅館に宿泊しても土産を買ふにも現金として取扱ふ制度だが滿鐵に對しても該小切手の使用方を申込んで來たので目下研究中だが歐亞連絡の通路にある關係上或は使用されることになりはせぬかと見られてゐる、因にその小切手の種類は英貨二磅、五磅、十磅、二十磅、米貨十弗、二十弗、五十弗、百弗となつてゐる

囚人が看守に刑務所講釋

涙ぐましい町戀の放火犯人もこゝに 嶺前屯刑務支所物語 (上)

煙突の煙が悲鳴をあげて逃げ散る、仙山嵐が楷を折り小石を飛ばし三方から吹降ろして來る處、巍然として冷たく彈ね返す赤煉瓦塀、此處嶺前屯刑務支所の嚢理慟い襞姿のもつれ糸をぶつつり嚙み切つて凍てた鐵扉を前に轍を通じる。挙銃さげた門衛看守に導じ入れられてみれば、此處は地獄の一丁目とは案に相違して正面にビジネスライクな事務室がある、そして溫厚慈父の如き大森支所長だ。

◇……◇

現在 在監者は二百二十三名で日本人六十八名、朝鮮人十名、支那人百四十五名の內譯だが既刑者は女囚四十六名及び勞役所留置四名と少數の男囚雜事夫を除いては大部分百七十七名といふものは未決者計りを收容してゐる。だから男囚雜事夫と雖も皆六ケ月か一ケ年位の短期の者許りで、女囚の方は十五年未滿の強盜殺人犯支那人女囚を最高として例の涙ぐましい町戀の放火事件の稲垣キヨシ十二年が重い方で其外十年未滿が三名、後は皆三年未滿の者だ。

◇……◇

曾て 燃え狂つた灼熱情痴の世界から急轉直下冷たい鐵牢の中へ投げ入れられた稲垣は入監當時

未決 囚の方では例の播磨町事件として世を騒がした斷殺しの川崎一味、及び近く公判が開かれる滿洲共産黨事件の保釋を許されぬ五名が居り只管裁きの日を待つてゐるが何と言つても未だ將來の運命の定まらぬ未決囚は刑期の決つた既決囚に比べると一日々々が餘程苦いらしく、中には其焦燥憂悶傍目もいぢらしく夫れが昂じた揚句自殺しかけたりするのも未決囚に多いさうだ。

◇……◇

濱田 看守長の話に依ると囚人として大體取扱ひ易いのは強盜殺人とかの重罪犯人で却つて捕はれた後は諦めが良く獄則を守つて從順な者が多いが、一番取扱ひ難いのは思想犯で理窟を言つたり強情を張られたりした日には仲々態罰位では收まらず困らされるさうだ、又中には前科十幾犯、何度か各地の刑務所の飯を食つた者が、何處其處の刑務所の飯は良かつた——此處は待遇が惡い——と獸々を捏ね看守が刑務所の講釋を聞かされて面喰らはされる事もある。

佐藤組 石炭

貯炭場 4878 6807 本店 4341 沙河口 9318

子供を殘し雲隱れ

夫から捜査願

天津日本租界壽街二ノ一四堺キヤ子(二)は二日實子久子(二)を連れ天津出帆の長安丸で七日神戶に着き東京麹町區八重洲町昭和ビル内昭和喫茶食堂にゐる内緣の夫茂木積善かたに歸る途中、大阪へ實弟……に「わたくしは上海へ行つて死ぬまで働きます」と書いた手紙を久子に持たせたまゝ久子を殘して行方を晦ました、キヤ子と積善とは十四年間も同棲し居り姿を晦ます所以が那邊にあるか、惡い男の甘言にでも騙せられ醜業にでも賣り飛ばされるではないかと思はれるが、久子にきくと大連に行くやうな事も云つてゐるから廿二日積善から遙々大連署へ捜査かたを願つて來た

煮豆を食ひ六名中毒

子供ばかりで二名死亡

【佐世保二十二日發電】市內日宇荷馬車税宮崎與一方では昨二十一日朝豆一升を黒砂糖で炊き自家の子供と隣家の子供六名に與へた處六名共一齊に吐瀉苦悶し始めたので驚き醫者を迎へ手當を加へたが夜に至り與一の長男、次男の二人は死亡し四名も重態である、豆は數日前與一が運搬の際車に零れてゐたものを持ち歸つたものである

デ杯戰の歐米ゾーン

更に二分する計畫

【東京特電二十二日發】デヴイスカップ委員會はアメリカ、歐洲各ゾーンを更に南北兩ゾーンに區別する計畫を立てたアメリカゾーンはパナマ運河を以て二分し合衆國カナダ、キウバ、メキシコ、日本フイリツピンを北米ゾーンとし濠洲、南米諸國を南米ゾーンとするらしい、各國一ヶ所に第一回戰に出場する案は同委員會で審議されたが反對意嚮が強い

ベーブルースはヤンキースの鬼

【インデアナ州フレンゲリツク廿日發電】アメリカンリーグのニューヨークヤンキースクラブ會長ルーパート氏は本日當地で本壘打王ベーブルースはヤンキースの魂である、五十萬弗出しても斯くの如き選手を招聘することは出來ないと語つたルースの契約更新については一年契約で年額八萬五千弗、二年目七萬五千弗となるものと解されてゐる

森川女史逝く

表千家茶道及び池坊生花師範市內加賀町森川末女史は長與病院にて病氣療養中の處二十二日夜十時永眠、葬儀は二十四日午後四時本願寺にて營む筈

日曜の催物

◇岸田氏畫展 岸田劉生氏畫展は二十四五兩日滿鐵社員俱樂部において開催する事に決定し

◇妙心寺禪學提唱 市內南山麓妙心寺別院では二十四日午前九時より圓山太嶺師の圓悟禪師語錄心要の提唱あり講本は寺內に備へ付け借覽隨意一般求道の士の來聽を希望すと

◇東本願寺報恩講 市內若狹町東本願寺では二十三日から廿八日まで宗祖報恩講を執行し毎日午後一時と同七時の兩度勤行後各布教使の法話ありと

◇梅若流例會 大連梅若綠素會では廿四日午前十時から市內梅右流滿洲支部において第二十二回謠曲能十例會を開催

◇大連禪座例會 午前九時より常安寺に於て橋本先生指導

◇大連ホーリネス教會午前十時「聖書信仰」午後七時半「人の心」吉永福音師の說教

コドモページ

童話

不思議な「旅人」(中)

瀬野皓太

二人はそれから力一杯その凍えてゐる人を引つ張つて爐の傍に連れて來ました。そだを焚べたり、炭を投げ入れたりして、それはもう一生懸命なのでした。冷たい身體がだんだんに暖まるにつれて、その人は元氣になりました。

兄妹は冬に入つて雪の頃になるときから學校を休んでゐるのですが、春になつて又お友達に會へるまでの間で、この日ほど樂しい事はあるまいとさへ思ふほどでした

「ほんとに有難うよ。お前さんがゐなけりや、もちつとで凍え死をする所だつたよ」

しばらくしてから、その人はすつかり元氣になつて、さう言つて笑ひました。ほんとに人なつこい好い人でした。

その人は、そんな人里を離れた淋しい所を廻つてゐる旅商人だつたのです。

「小父さんはね、それは毎日方々を歩いてゐるんだよ。これからもつと北の寒い所も、それからもつと暖かな所も、大きな街も、海の見える靜かな村も、いろんな所を歩いてゐるんだよ」

小父さんはにこにことしながら兄妹に話をし始めたのでありました。兄妹は物珍しい話に聞きほれました。

「で小父さんは何を方々で賣り廻つてゐるのだい」

兄はふと氣味悪さうに訊ねました。小父さんは賣ものらしいものを一つだつて持つてはゐなかつたからでありました。

小父さんは吃驚した樣に子供たちをみました。

「どうして、そんな事を聞くんだね」

「だつて一つもお荷物がないじやないか」

小父さんは子供の言ふ意味が判りました。

「お前さんらは、この小父さんを人買ひとでも思つてるんじやないからうな。何、小父さんの商賣はそんな珍しいものじやないんだよ。お前さんらも乾度知つてるもんだよ」

「何だらう」

兄は妹に相談をするかの樣につぶやいたのであります。

「判らんかな」

小父さんは、にこにこと笑ひました。

「小父さんの賣つてるのは「冬」なんだよ」

「冬ですつて」

妹は頓狂な聲をあげました。

「つまりね。小父さんは秋には冬を賣るんだよ。も少し立つと今度は春を賣るんだ。春がすぎると今度は夏を賣つて歩くんだ。今は生憎冬だけしか持ち合はしてゐないんでね」

兄妹はあまりに不思議な賣物なので吃驚して了ひました。

二ドメノ大チャンノタンケン (147)

ハルミチ作　ジラウ畫

センスヰテイノ　カンバンデ　「オヤツ？」　ミヅノ　ナカニ　ソコニハ　モウ　マモノノスミンナガ　ワイワイ　サワイデ　モグッチャッタ」　ガタ　ハ　ナク　ソノ　アトニヰルト　マモノ　モ　センスヰ　大チャン　ハ、オヂサン　カラ　ハ　ウミ　ノ　ミヅ　ガ　シロテイ　ニ　キ　ガ　ツイタラシ　パウエンキヤウ　ヲ　ウケトツ　ク　アワ　ガ　タツテ　モノスク　ミヅノ　ナカニ　モグッテ　テ　マモノ　ノ　ヰタ　アタリ　ゴク　ウヅ　ヲ　マイテ　ヰマシマヒマシタ。　ヲ　ナガメ　マシタ。　シタ

學校と家庭

教育座談　兒童の健康問題と學校衛生(二)

二人の父兄の談話　A 會社員　B 醫者

A。關東廳學務當局では教員の結核疾患者に對して從來積極的手段を取つてゐないやうだが、兒童の保健衛生に重大な關係のある斯うした問題をそのまゝ放任して置くといふことは明らかに當局の怠慢を物語るものであると思ふが、どうだね

B。でも關東廳では年に一回衛生技師を巡回させて學校教職員の健康診斷をやつてゐるぢやないか

A。それは分つてゐる。しかし如何に綿密な健康診斷をしたところでその結果について何の處置をも取らなければ、それは恰も君達のやうな醫者が患者の病氣を診察したまゝで治療の方法を講じないのと同樣ぢやないか

B。勿論さ。だがすべてお役所の仕事といふものは大ていそんなものだよ

A。しかし僕は子供の父兄として君のやうな呑氣なことは言つては居られないね、これが直ちに結果となつて現れる傳染病であつて見給へ、周圍の者は決して默つては居ないだらう。しかしあの種の病氣が本人の自覺も薄く又病狀が表面に明らかに現れないために周圍のものは案外氣にもかけないでゐるのだがその間に病菌がいろいろの機會に散布されてゐることを思ふと戰慄せずには居られないよ

B。咳が出たり痰が出たりするやうになれば相當危險ではあるなしかし健康診斷の結果教員中結核性の病氣を持つたものはさう多くはないさうぢやないか

A。一つの學校に平均一人でも二人でもあるとすれば多いと言はなければなるまい

B。まあ結核患者は電車の中にも劇場の中にも人が集合してゐるところには必ず何人かは居るのだからまあ抵抗力を强くして置くことが最善の方法だ

A。もとより抵抗力を强くして置くことは大いに必要ではある。しかし病原を斷つことが最も近道だ。そして少くとも衛生上に最も留意してゐる筈の、否健全なる未來の國民を養成するべき筈の學校が斯うした問題に關して無關心であることはどうも腑に落ちないことだ

活動寫眞技師の苦心

皆さんは人跡未踏の原野にすむ獸の生活狀況を寫した映畫を御覽になつたことがあるでせう。あのやうな寫眞は見るのはまことに面白いものであるがしかしあれを撮影するには寫眞技師が大變な苦心をしてゐるのです。この寫眞は一人の活動寫眞技師が僅かの音にも逃げ出すまことに臆病なカモシカを撮影するためカモシカのやうにからだをこしらへ四ツ這ひになつて彼等の群に近づかうとしてゐるところです、上の寫眞は長いお耳と角とおひげのある羊の頭に似せた頭巾です。

新刊兒童讀物批評

…大連讀物研究會發表…

お菓子の國

水谷まさる著

金蘭社出版の兒童讀物としては珍しくい本である。全部片假名書きでオクワシノクニ以下十九篇の幼年向き童話が色刷りで收められてゐる。童話の內容はいづれも子供らしい無邪氣に明るいものばかり、著者はよほどまで幼兒の心理を捉へてゐる。使はれてゐることばにも無理はない、これらの童話はコドモノクニやその他の雜誌に一度發表したものが大部分を占めてゐるやうだ、紙質もよく活字の大さもよく製本も申分がない。唯挿畫がどうも氣に入らない、最近あゝした畫風のものが子供の繪雜誌などにかなり屢々見受けるがアブノーマルないやな感じしか殘らない。定價は一圓三十錢であるが少し高過ぎるやうだ。

兒童の作品

酒や煙草は緊縮の敵

松林小學校六年　松尾三郎

現在我國で酒に費やす金が十五億圓教育費が僅か其三分一の五億圓である此十五億圓の金はどう言ふ風にして風のやうにきえて行くかと言ふと、大連にもカフエーが、幾多となくある。また逢坂町などの、遊くわくもある。此れらの所に居る女が三味線や歌などで罪のない男を引き寄せて酒をのます。人間はどう言ふ者か知らないが、とにかく酒を飲むと何もかも忘れてしまふくせがある。このやうなので金をうんと使つたりよつぱらつて惡い事をして警察に引つぱられてしまふ、かやうにして彼等にもうけさすのである。だから酒を一時にやめさしても煙草をすふのを一時にやめさしてもそれは仲々出來る物ではない、それだから少しづゝ酒の數量をへらしてそして酒の量の規則を作つたら良いと思ふ。

新年兒童讀物懸賞募集……

一、童話　尋常三四年程度、一回十五字詰七十行內外三回完了のもの

二、童謠

締切　十二月五日限り

發送先　滿洲日報社編輯局　但し「懸賞兒童讀物」と朱書のこと

◇賞金

童話　一等三十圓、二等二十圓、三等十圓

童謠　一等十圓、二等五圓、三等三圓

【注意】

▽童話の應募はどなたでも差支へありません

▽童謠の應募は小學生に限る

▽童話、童謠共に滿洲の色彩の豐かな內容の明るい無邪氣なもの

▽字體は明瞭に書くこと

▽一人で何篇應募してもかまひません

▽原稿の末尾には必ず住所姓名を明記して下さい、紙上匿名は差支なし

▽童謠は自分の學校名と學年を書き添へて下さい

平安異香（178）

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方（五）

「さうか、勸修寺の息子か、これが——勸修寺師輔の息子……」

裏向の陣十郎はぶつ／＼呟くやうに云ひながら、野良犬のやうな姿の若者に眼を据ゑた。

この浮浪民みたいな男が——と怪しんでゐるらしいのだ。が、それ以外に何か複雜な氣持が、陣十郎の胸中にぐる／＼廻つてゐるらしいのをおつねは感じた。

親方は、一體若殿をどうしようといふのだらう——思つてゐると

「さうか、これが勸修寺の……」

と大きく頷いて陣十郎が、日蔭で博士の才藏に肩傷の手當をされながら青い顏をして邦貞を睨んでゐる梶取の九右衛門へ歩み寄つて囁いた。

「船頭、あの狂人は檢非違使の別當の勸修寺師輔の息子だといふ……」

「なんだ、檢非違使……」

暗黒面に集ふ人間には官憲の名は毒蛇のやうにこたへる。九右衛門は思はず腰を起てかけて

「痛い」

と顏を顰めた。

陣十郎は苦笑——

「な、九右衛門どん、あれが別當の息子だとすると油斷はならないやうに思ふのだがどうだらう。あんな汚い風體をしやがつて——踊り女にあの男を知つてゐるのがあつて、わしに耳打をしたからいゝやうなもの——何かありさうだな九右衛門どん、手が廻つてゐるのぢやないだらうか、かうなると、唐船の親方の身元も案じられるんだが……」

「うむ／＼、大きにさうだ」

陣十郎に程よく煽られて邪推にうろ／＼しかけたのだから、この海賊大したものぢやないらしい。

「ぢや、陣十郎どん、俺あすぐ引返して、唐五郎親方に話すとしよう。なあに船にさへ乘つてしまへばあ此方の天下だ」

「それがよからう。一刻も早いがよささうだ」

「おい」

と傍に控へた若い舁子へ九右衛門は云つた。

「何をぐづ／＼してるんだ。俺らを乘物に乘せて急ぐんだ」

「合點だ——が船頭、女は？」

「こんな場合だ、女などに構つちやゐられめえ」

「わしの方に預つておかう。お便りがあれば何時でも差上げるとして」

と陣十郎が云つた。

舁子二人は、輿へ負傷した九右衛門を乘せて驅出した。

見送つた陣十郎は冷笑だ。

「あわを喰つていきやがつた」

呟いて、ふと氣がついたやうに傍らを見ると、勸修寺の息子といふ男が、幸の手をとつて泣いてゐる。

戀仲だな、此奴ら——と思つたらしい。誰の眼にもさうとしか思はれない二人の様子である。

陣十郎は少時何か考へこんでゐた。そしてのこ／＼とそれへ歩み寄つて行つた。

ゐるのはおつねと邦貞と幸の三人である。

才藏も藤丸も幕屋へ引籠つたか姿も見えない。たゞ、少年の一丸と少女の千枝が、目白のやうに頭を押し並べて、松の蔭から不思議さうに此方を遠見してゐるばかりだつた。

陣十郎は三人を前にした松の根に腰を下ろして三つの顏を見廻した。誰に口をきいたものかと思つてゐるらしかつた。が

「親方さん」

と、突然邦貞が顏をあげて、思ひきつたやうにだつた。

「この幸といふ女を、わしに買つてくれませんか」

熱心な燃えるやうな眼が、陣十郎の眼を覗きこんでゐるのだつた。陣十郎、不可思議な冷たさでそれを迎へて、

「お買ひ申さぬこともないが幾らほどお持ちなんだね」

菊五郎門の操太夫

ワキは美太夫

既報の如く來る廿七日常磐津演奏會が開催されるが主催者の大連常磐津操會を主宰する常磐津操太夫は大連にお馴染であるが、同好者以外には餘り其眞價が傳はつてゐないから氏の略歴と共に之を紹介する

現在の常磐津は家元に三味線岸澤、當に常磐津がある、その岸澤の家元に見出され一時養子となり修業してゐたが當時斯界の沈滯に内心の功名心が押え切れず飛躍を心がけ松竹の向山庄太郎氏岡鬼太郎氏歌舞伎座の遠藤爲春氏木村錦花氏岡村柿紅氏らの後援で常磐津調正會を興し劇界進出を圖り市村座の專屬として名聲をあげ帝都の常磐津界に新しい空氣を吹き込み現在も六代目菊五郎の直門として活躍した、また氏のレコード吹込みは過般の常磐津協會の設立に盡力はヴイクター社に專屬し得意の靱猿や乘合船で好評を博してゐる

また操太夫のワキ語りをしてゐる美太夫は少年の頃遊藝地の家元岸澤の隣に住み現在の操太夫の實弟式佐と幼友達で子供心の物眞似から遂に常磐津を學ぶやうになり今日では操太夫より一歩も離れず立派なワキ語りの貫祿を示してゐる

大日活の開館 興行延期さる

新映畫館大日活は本日午前十一時より開館式を擧行したが工事が豫定より遲れた爲めに落成記念興行は二三日間延期された

高見貞衛監督 帝キネに入社す

さきに富澤進太郎監督の入社を見た帝キネ撮影所ではいままたマキノ、日本プロ、河合プロ入あつて少壯監督として名聲を謳はれた高見貞衛氏入所し第一回作品時代劇「地獄繪卷」と決定近く着手の筈である

ゆたか會

來る廿四、廿五の兩日に亙り午後五時より遊樂館に於てゆたか會主催の下に野澤吉彌名披露目淨瑠璃會が催される

喫話

梅村蓉子に四年前に較べると大分變りましたネと言へば▲「そう、わたし老けましたか」——成程女優には禁物ばらく考へた上「そう、わたし老けましたか」なしでしたネ▲處で梅村蓉子と高橋梧郎氏が神戸を出帆する時丁度「靈犬塚」第二篇のロケーシヨンハンテイグに來てゐた村田監督が船まで送つて▲ハルビンへ行かなくては滿洲氣分は味はれないと大いに滿蒙通を發揮したとのこと▲この御兩人が伏見から受けて來たお稻荷さんを無事大日活におくり届けて▲午後から露天市場から星ケ浦遊覽道路を一巡して梅村は流石星ケ浦がお氣に召して▲來年の夏に海水浴に來たいと言へば高橋宣傳子が傍から「海だつて荒る時があるんですぜ」

滿洲日報

大連の夜を吸ふ 秘密のダンス倶樂部 ダイヤ針が接吻する頃 尖端をゆく…(10)

午後六時！

靜かな黄昏です。紐育に旅した夫はまだ〳〵地球の半分を廻らねば歸つて來ません。泥棒用心に飼つてゐるシエパアードがコスモスの枯れた莖の群がりを、ガサ〳〵潜つてゐます、新月が青白く冴へて來ました。K夫人は氷の上に坐つてゐるやうな憂鬱さでソフアーに凭れてゐます、彼女はバルセロナのレコードを聞かうと思ひました、せめては輕快なフオックス・ストロットのリズムで冷切つた心を暖めたいばかり……ダイヤ針は圓盤に接吻しました。バルセロナの旋律が淡紅色の壁にはづんでゐます。

▽—△

K夫人の顔は遂にメリケンカネーションの生き〳〵しさで花瓣を開きました。細つそり恰好の良い足は翼を貰つたやうに輕やかな跳躍が呼吸づきました。

▽—△

午後九時！

海に向つてゐる星ヶ浦の丘陵です有りたつけの窓から電燭を泡だつた石鹼水のやうに青磁色の薄明へ漲らしてゐる某大會社員M邸です大連富士がその背後に黒々としたなだらかな外輪線を浮かばせてゐます。大連の方から少しつゝ時を隔てゝは、ヘッドライトの光芒を振りかざして此の家を仇のやうに目蒐けて矢のやうに走つて來ました。窓の外には競馬場の白い木柵が風車のやうに廻轉する五十哩のフルスピートで……ルームランプの淡い描出は若い男がさなくば女ばかりです。自動車サイレンでM邸のポーチの扉が開かれます。扉からは漲つた電燭か迸しつて客人を輝かしく照らします。HEもSHEも素晴らしく洒落切つた姿です。

▽—△

男はタキシード、女はどうらんで太陽様が見たら手巾を唇にしておホヽと噴き出しはせぬかと思はるゝ獵奇的なメーキャップです。窓の外ははるかに大連の街の灯が月光のをほんのり焦がし、市景には聖德街の灯が北風にふるえて見えます、

▽—△

午後十時！

男達はギブスンマテニーのコクテールに輕い疲れを休めてゐます、女達はポンチに饒舌を濡らして風の日の橡林のやうにはしやいでゐます。彼等はみんな絆の衣を着た戀の獵犬です。一つの微笑み一つの歩み、一つの煙草にもモダニズムの洗煉された技巧が輝いてゐます。踊[illegible]狂ひた若い辯護士夫婦、顔面神經痛、グロテスクな笑ひをする滿鐵社員、ロシヤ語を片言の饒舌る婦人科の醫師、母が日本人、父がドイツ人で上海に生み落された生れながらコスモポリートな混血青年、るいれきを氣にしてゐる某大會社員の孃、老た建築技師、さうした紛然雜然とした中にはK夫人はすんなりした繊い足を一きは眼立てゐるのでした。

「まあ船が走つてゐますわ、御覽遊ばせ、あの可愛い航海洋燈の灯を、詩的ですわね」

K夫人の蕾のやうな唇に、人々の視線は黒い水平線に動いてゐる汽船を見やる丈けの禮儀を忘れてはゐません、やがてバレンシヤーのヂヤズが鳴り出しました。エナメルの靴とフエルト草履が廣間一杯に爪立ちしてゐます。酒と香料と踊に夜はなか〳〵疲勞しません〔この項つゞく〕

英皇室へ御答禮に 高松宮を御差遣 明年六月英國に御渡航 宮內省公表

【東京廿二日發電】畏き邊では曩に英國皇帝陛下より天皇陛下へ御贈進のガーター勳章捧呈のため本年五月同國皇族グロスター公殿下御來航あらせられたるにつき右御答禮として高松宮宣仁親王殿下を同國へ御差遣相成るべき旨二十二日正式御沙汰あらせられた、宣仁親王殿下には明年六月英國に御渡航御任務御終了の上各國御巡歷の御豫定で御旅行中は別に御假名を用ひさせられぬ御由である

兩殿下御揃で 歐洲御巡覽 公式御待遇は一週間 着々と御準備すゝむ

【東京廿二日發電】高松宮殿下には來春二月中は賢所大前に於て德川喜久子姫との御結婚式を擧げさせられ四月二十一日乃至二十二日横濱解纜の鹿島丸にて御鹿島立ち遊ばされ御都合に依つては五月始めの香取丸にて御出發の御都合である、兩殿下には先づフランスマルセイユ御上陸パリーに向はせられ一ケ月近くパリーに御滯在それより御渡英遊ばされ英國皇室に御答禮參內遊ばされ一週間位で公式御待遇を御辭退の後一月の御豫定で國內を御巡遊啓それより再度佛國に到らせ次でスペイン、イタリー、トルコ、ドイツ等を御巡覽の御意嚮で目下嘗て秩父宮殿下御渡歐の際御先導役を承りし宗秩寮の松平慶民子を中心に彼地大公使館とも打ち合せ御準備を取り進めてゐる

家賃値下げの叫び 廿二日の演說會

嚴重抗議で 遂に解決 廿六日に就業

【青島特電二十一日發】數日に亘り不良工人の集團が暴動化して各工場を包圍し、彼等の暴行は停止するところを知らざりしが、藤田總領事の嚴重なる抗議の結果八月九日より閉鎖中の紡績問題は本日午後五時無事解決し、來る二十六日より一齊に就業の旨總領事より發表された

競馬倶樂部の 紛擾擴大か 理事の選擧問題から 石本氏に辭任を迫る

觸れて大連競馬倶樂部には舊會員派と愛馬會派とが對峙し事毎に反目抗爭を續けてゐるが、二十二日行はれた理事選擧にも複雜な陰謀が織込まれてゐるので果然物議を釀し今後

紛擾擴大 の模樣である、即ち選擧一週間前に前理事は堅く申合せて再選を期したが、兩派とも對手方に信を置き得ずそれ〴〵策動を初めたがその眞相は愛馬會派では舊會員派中前理事以外のもの〻割込を懸念し之に備へるため前理事でない自派の高橋猪兎喜氏に票を集中すると共に極力舊會員派の中堅たる是枝前理事を蹴落すことに努めて功を奏した、此の形勢を選擧間際に看取した舊會員派では申合せの遵守を迫ると共に前理事石本市長を

選させ 是枝氏の當選を期したが敗れて意外の結果に憤慨し申合せに對する不信行爲の非を鳴らすと共に從來愛馬會派の袋布石本前理事は從來愛馬會派より新理事が就任するが如きことがある場合には兩氏の內一人が辭任すると屢々聲明してゐる事實があるので之を楯にとつて聲明を實現すべしと敦圍いてゐる、即ち二十二日選擧終了後直に石本市長を數名の舊會員派が訪れ是枝氏の落選は成行上倶樂部の紛糾を

招來する は睹易きところであるから此の際石本氏が辭任して次點者の是枝氏に理事を讓り自らは名譽理事となり老人役として種々調停の大任に就き倶樂部を指導されたいと懇談的希望を開陳した、之れに對し石本氏は考慮をする旨答へたが果して辭任するや疑問とされ居り、又辭任するとしても是枝氏がおいそれと理事職を受けるかは問題とされてゐる、かくて問題は紛糾を重ね舊會員派は袋布、石本兩氏に對し强硬な

辭職勸告 を爲すに至るものと觀られ、理事長互選に於ても成行上大月氏は辭退し、若月氏も是枝氏を失つた以上容易に引受けないものと觀測され相當波瀾を免れないであらう、右につき愛馬會派の中堅袋布氏は語る

競馬會創立以來功績尠なからず献身的寄與を續けてゐる是枝氏が選に洩れたことは遺憾に堪へない、仰せの如く屢々私が聲明してゐることは事實ですが右は選擧前懇談的に交渉を受けた場合に

當嵌まる ものであつて選擧後辭任を迫られることは不本意で私への投票者に對して辭任する譯にゆかない理事長選擧については大內氏就任當時の經緯もあり同氏の再選はあり得ないと思はれ若月氏に引受けて頂くのを最も妥當と信ずる恐らくさうなることゝ思ふ

舊會員派の名譽理事吉田親數氏は次の如く語る

一部前理事等が不信行爲をなしたことは心外に堪へない、然し我等は

倶樂部の 將來のため大局に着眼して石本氏が辭任するものと確信する、然らずば倶樂部は大紛擾を重ねるに至るべく我々としても歡迎してゐる譯にゆかぬ

極度に惡化し 警官に暴行 青島の不良工人團

【青島特電二十一日發】今朝九時三十分頃より七百餘の不良工の一團は惡化の極度に達し、兇器、棍棒を携へ大康滄口、鐘ヶ淵紡績に押掛け、同工場を包圍したが、工場の警備嚴重のため容易に侵入することが出來なかつたので、機を狙つてゐたが折から急報に接した滄口日本警察派出所より青柳、猪原の二名が同工場に驅付けたが門前に於て群衆の包圍を受けさんざんに暴行された、なほ同時刻に所用のため同場に來りし二名の者も毆打され何れも重輕傷を負ふたので鐘紡醫局に收容、目下手當中である、同工場を包圍した不良工集團中には支那巡警の帽子を奪取し拔刀隊を組織して工場に亂入せんとしつゝある、滄口街道はこれ等の暴力團のため通行杜絶となつたので滄口の紡績は全部休業閉鎖狀態に陷つてゐる

某重大事件に 關係はない 自分は同問題には反對だつた ◇…小橋文相語る

【東京廿三日發電】某事件に關係ありと噂さるゝ小橋文相は二十二日夜文相官邸に於て左の如く語る

自分はあの問題の當時政友本黨の總務をしてゐたが幹事長をしてゐたか全く忘れて確かな處は判らぬ而しあの問題に關しては當時本黨中に於ても贊成派と不贊成派の二派に分れて種々研究したのであるが其時自分はあの問題に就ては反對しそれはいかぬと云つた樣な

氣持がし てゐる、然しそれがどの邊まで自分が反對の主張をしたのか全く覺えてゐない其時其處に床次君が出て來て色々議論もあるが自分に委せよと云ふので結局一任するに至つたのであるから自分としては深い關係は持つてゐない床次君と某氏とは非常に往來してゐたと當時聞いてゐるから多少の關係はあつたかも知れぬ、昨日も此事に就て櫻內幸雄君と會つてあの當時はどうであつたかと色々話したのであるが自分としては全く關係してゐない事なのではつきり判らない、文部省と云ふ處に居るだけそれだけ自分としては甚だ心苦しく思つてゐる次第で噂の如き事件に關係を持つて變な噂を立てらるゝ如き事は斷じてない云々

若槻全權の 否認決議を可決 軍縮會後援會にて

【東京廿二日發電】海軍々縮會議後援會發起人會は廿二日午後一時半より赤坂溜池三會堂にて開會民政黨原脩次郎、中村啓次郎、牧山耕藏氏以下五名政友會田邊熊一、內田信也以下三名、中立中西六三郎、大竹貫一其の他菊池中將外四十餘名出席先づ廿五日午後一時より青山會館に有志大會を開催するを決した後右大會に附議すべき宣言決議を滿場一致可決するや中川良長男緊急動議を提出し若槻全權が某疑獄事件に關係ありとの疑を懐かしむるに至つた事は甚だ遺憾で彼等は斯る人物を帝國全權として國際會議に派遣する事には反對すると述べ議場は俄然緊張し贊否兩論に議場は混亂に陷らんとしたが結局大多數を以て

若槻全權を否認する との決議を可決し直に實行委員を擧げ若槻全權に辭職勸告をなすと共に濱口首相を始め朝野の要人を訪問右決議要旨の貫徹を期する事とし四時散會した

大連線空輸を 一週六往復に 來春の四月一日から

【東京廿二日發電】日本空輸の大連線定期航空は目下隔日一週三往復の處來年四月一日よりこれを毎日一週六往復と改める事となつたダイヤグラムは航空局で研究中である

描更紗展覽會 技藝女學校主催

大連技藝女學校主催の下に二十七日から三日三越呉服店三階に於て描き更紗の展覽會を開催すると

重傷者が 手術中絶命 關係者取調べ

廿日內沙河口町五番地滿鐵沙河口工場員瀧川常吉(二八)が廿一日午前八時三十五分ごろ工場構內においてトラックを後押しつゝ運轉中構內貨物列車と衝突し重傷し手當の甲斐なく絶命した龍山の死亡については沙河口工場內において負傷せるにも拘らず同工場では右事實を當局には屆出でず更に大連醫院では龍山を收容後約一時間も待たせたる後附添人が手術の際立會ひを求めたるも醫院側ではこれを拒絶しその手術中に死亡せるもので同醫院の措置については相當各方面より疑惑の眼を以て見られて居るが、沙河口署では廿二日午後三時ごろ屆出により漸く判明し目下各關係者につき取調中

滿洲撮影 一段落 けふ一行歸京

滿鐵情報課の招聘で去月廿日來連以來一ケ月餘に亘つて滿洲を撮影しつゝあつた東京シネマの一行は廿三日の旅順撮影を以て豫定の旅程を終り廿四日香港丸にて歸京することになつた、一行中のカメラ技師持田米彦氏は今上陛下が往年英國御訪問の際御隨行申上げて御動靜を謹寫した技師でありまた今回來連の同商會主芹川政一氏は教育映畫製作者として既に定評があるから今回の收穫は各方面から大なる期待がかけられてゐる、芹川氏は語る

滿洲を視察して映畫製作以上に得る處がありました歸京の上は「滿洲に於ける同胞の努力」を充分紹介し滿洲の實體については あらゆる機會をこらえて國民の注意を喚起するや、映畫報國に努めます、今回は時季の關係から撮り殘しもありますから來年も出かけて補足完成したいと思つてゐます

けふのラヂオ

昭和四年十一月廿四日(日曜日)

自午後〇時三十分 ニュース

自午後三時三十分 ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、講話 ジヤズの現在と將來 村岡學堂

三、ハーモニカ(一)藥の中の七面鳥(二)椿姫(三)風の結婚(四)ルストズピトル 志賀邦雄

四、謠曲 鉢の木 寶生流 小坂曾外雄

五、長唄 寒山拾得(唄)宮田花子(三味線)中村愛十

六、モダン萬歳 新流行歌 河田秀勇、細樂キートン、龍子連中

七、料理獻立

八、天氣豫報

満日地方版

奉天

野菜取次販賣の純益を献金
小學校商業部生徒が

奉天春日尋常高等小學校商業部生徒一同は野菜の取次販賣をなして得た純益金十六圓卅七錢を献金として廿一日奉天署に申出て來た

場末の夜間配達は減便

奉天郵便局では冬季夜間の場末配達郵便に關し廿一日から一日四回を三回に減便し夜間の方を翌朝第一便に併合し配達することになつたが減便區域は南四條通以南、石炭販賣課出張所以北々市場及び奉天公園等であると

長春

青聯議會提案決定

二日安奉線急行にて來奉同日赴連

來たる二十三、四兩日奉天に於て第二回滿洲青年聯盟議員會が開催されるので長春支部では豫に幹事會を開催議員出席に決したが二十日午後六時から再び幹事會を開き協議した結果左の提案を爲すに決定した

一、滿洲警察官吏後援會設立に關する件
　說明者　小澤　議員
一、家庭副業獎勵機關設置の件
　說明者　後藤　議員
一、第一議會に於て可決した失業者救濟具體策に關する件
　說明者　後藤　議員

なほ出席議員は小澤、後藤、河崎、櫛島、加藤、河西の六氏だと

編物講習再開

目下來長中の尼子式毛絲編物講師尼子女史は講習中罹病したので暫く講習を二十四日から再開、毎日午前九時から午後三時まで四日間連續講習すると

小學校音樂會

長春室町小學校では二十二日同校に於て生徒の音樂會を催し午前は生徒に午後は一般父兄に聽かせたが大成功であつた

金州

生活改善を叫び教化團體が動く
一般に實行事項通知

當地教化團體たる在郷軍人分會、婦人會、青年團、學校、青年聯盟支部の代表者が去る十八日民政支署階上に參集政府當局の樹てられたる教化總動員の計畫趣旨に基き國體觀念を明徴にし國民精神作興及經濟生活の改善を圖り國力を培養すると云ふ此の二項に亘り協議の結果大體左の如き方法を以て徹底的に實行に努むことに決定した青年團及青年聯盟では直ちに此等協議決定事項を印刷の上團員に漏れなく配布した

一、國體觀念を明徴にし國民精神を作興する件につきて
イ、講演會及活動寫眞會開催
ロ、四大節に於ける御眞影奉拜勵行
金州小學校の學式になるべく參列すること時間等の都合により參列不能の者は式後奉拜すること
有資格者は賀表捧呈のこと
南山、三崎山祭典には多數參拜のこと
ハ、祝祭日における國旗掲揚の徹底的實行
ニ、義士會（陽曆十二月十四日）開催（新舊市街の二箇所で）
二、經濟生活　改善を圖り國力を培養することにつきて
滿洲公私經濟緊縮委員會金州支部決定事項の實行を期すること同時に教化團體として左記事項の徹底に努力すること
イ、時間の尊重及集合時間の嚴守
ロ、徒歩主義の實行
ハ、宴會の改善

自轉車の車體檢査
明廿五日から

奉天警察署では廿五日から同署に於て左の如き日程で自轉車々體の檢査を施行すると

十一月廿五日午前十時から午後三時まで（本署管內）同廿六日同上（加茂町管內）同廿七日午後一時から午後四時迄（日吉町管內）同廿八日午前十時から午後四時迄（稲田町、末廣町管內）同廿九日同上（宮島町管內）同三十日同上（驛前、芳野通管內）十二月二日同上（同上）同三日同上（浪速通紅梅町管內）同四日（同上）同五日同上（青葉町、平安通管內）同六日同上（同上）同七日同上（千代田通管內）

なほ自轉車車體檢査上の注意事項は左の如し

一、音響器、制動機の破損又は不完全なるものは修繕又は裝置しおくこと
二、下りハンドル逆ハンドルの自轉車は使用せざること
三、容器を使用するものは左の制限に從ふ、三輪車（長さ二尺五寸以內巾二尺以內）二輪車（長さ二尺以內巾一尺五寸以內）
四、泥除けの破損したるもの又はなきものは修理又は裝置する事
五、現在自轉車の記番號は廢止し新に附するを以て從前のものは無効とす
六、新に附する番號札一枚につき金二十錢實費を檢査の際持參のこと但し本年四月一日以後交付したるものは無料とす
七、檢査當日已むを得ず受驗し能はざるものは檢査期間內に受檢すること
八、檢査期間を經過し從前の記番號を附し使用し居るものは無屆使用と看做し處罰せらるゝことあるべし

上海宛假名電報中止

長崎、上海間の帝國海底電信線改修工事のため一、通信杜絶のやむなきに至り奉天郵便局では上海行假名電報の受附を一時中止すると

人　事

▲稲葉醫大學長　廿二日安奉線急行にて內地へ
▲永井長春領事　廿二日大連より過奉長春へ
▲アスターロース氏（太平洋會議米國代表）廿二日安奉線急行にて來奉
▲[illegible]ネロース（米國牧師）廿[illegible]

造林農産物品評會
廿六日授與式

かねて審査中であつた造林及主要農産物の多收穫の審査も此程漸く終了したるを以て來る二十六日午前十時より公學堂南金書院に於て金州農會長より審査成績に依る褒賞の授與式を擧行する筈である

輪組の賣揚が千三百餘圓

[illegible]緊縮風に祟られて店方は三割の減[illegible]飲食店や料理店は火の消えた樣に[illegible]ひつそりして[illegible]

ところが[illegible]し[illegible]に現出されて來たが賣々々と言ふ聲には叶はぬと見えて去る二十日と二十一日の二日間出張販賣をなした大連輸入組合の賣上高は現金で千三百餘圓小さな金州としては大きな買物だなか／＼緊縮處の騷ぎではない緊縮の風は何處を吹くかと言ふ位な勢ひ、最も初日の賣出には給料生活者の月賦を認めたので其時は三千餘圓と言ふ賣揚然し其內現金は千圓足らずだつたがこれから見ると世智辛くなつた現下の狀態では豪勢なものである

魚菜類の市價

警務課では本月十日より三十日迄の統計を取つた魚菜類の市場値段を發表したが二十日の金に換算せる値段は左の通りである

品名	單位	價
ボラ大	一斤	一五錢
同　小	同	一〇
スヾキ	同	五
チヌ大	同	一四
同　小	同	四二
同	同	一五

撫順

保衛夫もグルで石炭を盗む
連累數百名に上る

撫順名物とは言ふもの〻最近の石炭泥は全く計畫的大盗で約四百人位が一團となつて臨所に各採炭場、貯炭場を荒し廻り手のつけやうがない狀態である、最も被害の多いのが古城子露天掘東端で右防止の爲昨今は同地一帶に約四、五十人の保衛夫を夜間配置してゐる所が奇怪なのはこの保衛夫が眞先きになり一方苦力把頭等と連絡を取り數百人を指揮して計畫的にやるのだからたまらない當局でもこいつばかりは頭痛の種である、或筋の調査に依ると是等苦力頭や保衛夫の背後に巢くふ日本人社員が巧妙に糸をあやつつてゐると傳へられ今や某苦力頭の自白に依つて某方面に[illegible]

事の手がのびんとしてゐる二十日午後八時撫順署に逮捕された石炭泥の主なるものは保衛夫五六、苦力頭採炭夫等十名計十五名で[illegible]

鐵嶺

品名	單位	價
牛　肉	百匁	二五
タ●ラ	同	四
ヒラメカレイ	同	五
ハ　ゼ	同	五
カキ大	同	九
同　小	同	六
大　根	十斤	一七
人　參	同	二四
山　芋	同	九七
廿　藷	同	一七
馬鈴薯	同	四八
里　芋	同	五五
甘　藍	同	三五
白　菜	同	三一
芹	同	二八
香　菜	同	二八
葱	同	三五

鐵嶺

新入營兵準備

鐵嶺駐屯新守備二ケ中隊では新入營兵を迎ふべく昨今準備を整へてゐるが第一回入營兵は來る十二月初旬四十五名づゝ九十名到着の豫定であり第二回は來年六月となり昭和六年末までに全員の充實を見る筈

鐵嶺事件の內山上等兵快癒

鐵嶺日支衝突事件の際不幸負傷したる當地駐剳大隊兵四名は入院後の手當よく既に三名退院し廿日には最後の內山上等兵が退院した因に內山上等兵は兵役免除となるやも知れずと言はれてゐたが經過良好で併儘軍務に服す事が出來るやうである盲貫銃創一名は退院せしも未だ彈丸を拔取る事出來ず何れ彈丸の移動する機を見て後日拔き取る筈であると

支那青年會發會式

鐵嶺支那側青年團では豫て創立準備を進めてゐたが總ての行事完成し二十四日大手町の同館に於て發會式を擧ぐと

權太氏の靜養

鐵嶺[illegible]の爲め內地鎌倉に轉地する權太親吉氏は來る廿七日特急にて夫人愛孫同伴出發朝鮮經由で赴くと

郵便局主任更迭

鐵嶺郵便局松山庶務主任は十八日附を以て開原郵便局に轉任し後任は大連總理課より小林房太郎氏と決定發表された松山氏は來る二十五日頃赴任すると

農務係員轉任

鐵嶺地方事務所農務係ト見維造は今回營口地方事務所農務係に轉任後任は本溪湖より來任すると

家庭經濟緊縮の合理化をさけぶ
廿五日講演會開催

[illegible]る等の對策が寄々協議され近く何等かの防止案が實現する模樣である

識の經濟緊縮の眞意義を貫かんとするには私經濟の元締である主婦連の覺悟する事が最も肝要であるとの見地から家庭生活の合理化を計るべく社員會撫順聯合會婦人部は愈々實際的猛運動に着手するとゝなり明二十五午後六時より新公會堂に於て家庭經濟合理化運動大會を開催、オール撫順の主婦、その他婦人全部の會合をなし「百の議論より一の實行」を標的にして經濟的に行きつまれる日本の建直しを敢行せんとする雄叫びをあげることゝなつた、尚當日は滿鐵地方課長中西敏憲、中野庶務課長、入水撫順高女校長、酒井社員會婦人部長、渡邊社員撫順聯合會長草野局長夫人その他十數氏の大講演會がある筈

拳銃强盗頻に出沒

撫順に於ける拳銃兇器强盗の跳梁は[illegible]けたるものあるが二十一日午後四時四十分頃遼寧省生れ搭連居住永安窯業務係、鬱蹤夫王[illegible]（三）方に拳銃所持の四人組强盜闖入、入口部屋にゐたる同居人王廷忠に[illegible]モーゼル拳銃をつきつけ金品を强奪、同王廷の從弟明[illegible]（二七）にきさまの家には阿片が澤山ある筈それを全部提供せよと强要し、鬱蹤夫の王廷が歸宅するや拳銃をつきつけ阿片三百匁時價金百五十圓のものをせしめ全家人を縛りあげ一室に投げ込み蒲團をかぶせその儘逃走▲また二十一日午後五時頃東郷神社附近路上を太德河北省撫順市岡、窯業會社職人王喜和（三二）と同王喜堂が通行中二名連れの辻盜現はれハーリントン拳銃をつきつけ金品を强奪逃走、何れも犯人不明

鞍山

開校記念の音樂會
鞍山小學校で

鞍山小學校創立十周年記念兒童音樂會は二十二日午後七時から講堂に於て開催された、千向校長開會の挨拶をなし夫より唱歌、童謠、舞踊、音樂、童話劇等數十種のプログラムは豫定通り進行し其の間に飾られたステーヂは彩色照明に依つて一層の興を添へ子供の國を現出して樂しく音樂の夕を過し十時頃閉會したが當夜は父兄其の他の來會多くさしもに廣き講堂も立錐の餘地なく近年に見ざる盛況を呈した

安東

兒童たちの勤儉デー決定す
大和小學校における

大和小學校では兒童生徒の勤儉節約指導に就いて廿日職員會議を開いた結果毎月十日を「勤儉デー」として左の事項を行ふ事となつた

一、所持品檢査
　A所持品の記名有無
　B必要品過不足
　C不用品有無
　D經濟的使用法の工夫
二、時間節約利用
　A登校下校の時間節約
　B掃除時間の短縮
　C時刻嚴守
　D學習能率の增進
三、所持金檢査（但し隨時檢査する事）
四、學習作業は勿論其他の作業は總て經濟的に工夫する
五、平素の訓練事項の各方面に亘り一層實踐を期する事
六、各學級自治會では「ポスター」を廊下其他に揭げ全校生徒の氣分を振起せしむる事
等で同日常節約指導に就いては[illegible]用品、諸道具、服裝、諸作業、時間の尊重其他六項目に分け詳細に亘り協議した

金光教會の講演會

北二條町金光教會所では二十三日朝太郎部よりの派遣講師文學士松原龍太郎氏が來鞍したので午後七時から國民信念の確立、神德を受くる道、の演題下に講演會を催し聽衆に多大の感動を與へた

酒庫の火事

廿一日午前三時三十分頃大和橋通六丁目四番地三巴商店事森出原作氏方酒類格納倉庫より發火し同倉庫一棟及び格納中の清酒四斗詰廿入壜並に一升詰二打入八十箱小瓶十本入五十箱其他を燒失約二時間の後鎭火したが出火急報に依り滿鐵消防隊は前田監督、河野副監督以下直に出動消火に努め安東署よりは木原、大場兩警部以下出動警戒に任じたので人畜には被害はなかつた同店では目下酒類の仕入期である爲め發火の前夜遲く迄荷を格納した言ふから原因として或は店員又は搬入苦力が吸つた煙草の吸殼からではないかと言はれて居るが目下安東署司法係に於て損害及び發火原因取調べ中、因に同倉庫には三千五百圓の保險が附してある外物品保險として日本海上、日清（東邦）ニユージランド火災合計八萬五百圓の火災保險が附してあると

十圓の僞造紙幣發見

朝鮮銀行安東支店に於て二十一日朝市場通遼寧商會より預金に來たる百七十八枚の十圓鮮銀券の中から巧に僞造されたる十圓券一枚發見され遼寧商會に通知したので同商會では受取個所を極力捜査した結果市內二番通裕盛號より受取つた事判明したが裕盛號でも誰より受取つたか殆ど不明であると言つてゐる右僞造券は巧に作つて居るが、よく注意すれば判る程度のもので[illegible]

國境雜聞

◆安東縣日蓮宗法華寺宗徒を以て組織されて居る日蓮宗婦人會は金參拾圓を國債償還基金に獻金方を安東署に申出た
◆獨立守備安東第六大隊附山根、吉岡內軍曹は六年以上營外居住をなし品行方正、勤々勉勵の下士として今回時に下士功勞賞を授けられた
◆前安東縣公安局長鮑竹蘇氏は九月一日の學生衝突事件以來奉天へ引揚げ閑日月を送りつゝあるが近く安東へ歸還從前の地位につくべしとの說が同局內に擴がつてゐる
◆安東縣郵便局では來る二十三日及び二十四日の兩日に亘り南座に於て夜間局員一同の慰安會を開催する筈にて目下大々的に準備を進めてゐる
◆[illegible]あるが鮮銀支店としては開店以來初めての事であると
◆遼山關獨立守備隊第四大隊では來る二十八日隊內に於て滿期兵の除隊式を擧行し更に十二月五日新入營兵の入隊式を執行するとその際安東第四中隊の將士も參列する筈

開原

道場開き
出場選手決定

二十四日鐵嶺滿鐵俱樂部道場開き武道大會に當開原警察署及滿鐵側より出場選手左の通り決定した
▲劍道　逆瀨川二段、小野初段
▲柔道　松出三段、木尾二段、宮田一級、坂下三級

緊縮幹事追加

經濟緊縮委員會開原支部幹事として開原實業會頭川島齊兵衛氏に追加委囑されたので常任幹事は八名となつた

青聯議會代表

青年議員大波多氏は廿三、四の兩日奉、春日小學校に於て開會の滿洲青聯議會に出席の爲め廿三日午前五時四十分出發

岩見遞信書記榮轉

開原郵便局遞信書記岩見長久氏は今回大連遞信局工務課に榮轉後任として鐵嶺より松川書記來任

金組事務所移轉

開原金融組合にては開原大街二三番地（地方事務所南隣）の家屋修繕終了せるを以て愈々二十五日より同所に移轉執務する事となつた

新嘗祭の祭典

開原神社にては新嘗祭に際し後任神職認可指令に接せざる爲め鐵嶺神社太田神職を招聘し二十三日午後三時祭典を執行

家庭慰安映畫

第十三回家庭慰安活動寫眞會は來る三十日午後六時半公會堂に於て上映の筈なるが映畫は松竹時代劇「雀峰く里」全十卷及び市川右太衛門主演時代劇「小金井小次郎」全八卷

活動寫眞會

市川百々之助主演「里見八犬傳」前後編全卷及び現代劇「荒野」全十卷を來る二十七日午後六時より公會堂に於て上映すると

愛慾の窓（167）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

狂瀾（一七）

その時、樓の外には、全身の神經を耳に集めて、英輔が息を殺しながら佇んでゐた。彼は倭文子と實知子との間に交される密談を偸み聽きしなければならないと思つたので、そつと彼女等の後をつけて來ると、樓にぴたりと體を着けてひそんでゐたのであつた。

「……でも、わたしには燒き棄てたといふのが本當のやうに思はれますの」

倭文子の聲が聞えた。

「いゝえ、小森といふ人は嘘吐きです！　あの人のいふことは信用が出來ないんです。燒き棄ててしまつたといひながら、存外何處かに匿して持つてゐさうな氣がしますわ……」

實知子の自信ありげな言葉が聞えてきた。

「……では、どうしたらよいでせう？」

吐息交りの倭文子の聲である。

「……何とかして、本當に燒き棄てしまつたか、何うか確めるんですわ、さうして若し何處かに匿してあるやうだつたら、うまく欺して白狀させるんですわ！」

實知子は聲をはづませてゐる。

それから暫くの間、何か彼女等はぼそ／＼囁き合つてゐるやうだつたが、英輔はニヤリと唇を曲げて惡魔的な笑を笑ふと、跫音を忍ばせて、自分の部屋へ取つて返した。

と、見れば卓の上には、まだ折りたゝまれたまゝの電報が展くと、小森鑛山事務所からの第二信である。

——ケイセイイヨ／＼ケンアクジウブンノカクゴヲノゾム

英輔は、びくりと眉を動かしたが、どかりと書卓の前の肱掛椅子に腰を落すと、舌を鳴らした。

——チエッ！　此方にも片附けなけりやたらん仕事は澤山あるんだ！

彼は書卓の抽斗から拳銃を取出すと、實體に翳してみてから、ポケットへそつと收めた。彼は何を考へついたのであらうか？

實知子は、怖ろしくもまた意外な秘密を倭文子の口から打明けられて、容易に鎭まりがたい亢奮をおぼえながら、やがて倭文子に[illegible]つた。

「……仁科さん！　待つてゐたんだよ」

英輔の嗄がれた聲が、實知子をおびやかすやうに[illegible]。

玄關口まで送られて出た。

「……自動車を呼びませうか、大丈夫ですか？」

さういふ倭文子の言葉に、實知子は首を振つて

「……大丈夫！　わたしてろ子さんみたいに、醉つてはゐませんから」

と答へた。

玄關口の天井に下つてゐるペンダントからは、爛々たる電燈光が溢れて、玄關先の芝生から車寄の空地を、くつきりと明るく浮び上らせてゐたが、そこから生茂つた檜葉や、または棕櫚竹などの植込みのなかをゆく表門までの砂利路には、どつぷりと暗い冬の夜更けの闇が澱んでゐて、足元が危ないほどだつた。おまけにその路が、庭木の間をうねり／＼とうねつてゐた。

——これが邸のなかだから、澤なもんだわ！　まるで山の中へでもはいつたやうだわ……門まで一丁もありさうだわ！　こんな邸も、黒田さんがいつもいふとほり、みんな勞働の搾取の結果、先代小森がつくり上げたものなんだわ！

實知子は靴の下にきしむ玉川砂利を踏み占めながら、心にさう叫んだ。が、その小森英太が、殺人犯人だつたのだ！　そしてこの邸の何處かの部屋で、自殺を遂げたのだ！

ぶる／＼と、實知子は身顫ひした。

——ブルジョアの家庭にひそんでゐる忌まはしい秘密だわ！

すると、不意に彼女の傍らの植込の木の葉が鳴つたので、我にもなく實知子は足を止めた。風か？風にしては少し荒々しい氣配のやうに思はれた。

風ではなかつた。

實知子の眼の前の暗がりには、夜目にもそれと知られるくらゐ近く、木蔭に突立つてゐるのであつた。

滿日俳壇　募集規定

次回課題「氷」「肩掛」「草枯」
▲用紙半紙▲各題別紙▲句數無制限▲締切十一月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

滿日文藝　滿日俳壇

夜長　島田青峰選

○撫順　大野審雨
雀に隣いつまで夜長かな
河岸の宿夜長の灯いつまでも
相向ひ讀む兄妹や夜長の灯
いつまでも夜長の障子明るさよ
長き夜の町の灯の見ゆるなり
長き夜のまた出されたる紅茶哉
二階にも夜長人ありことくと
○大連　和田烏峰
長き夜やロを汚して妻いやし
壁一つ響く時計や夜や長き
○營口　河上荒城
内房の明々灯る夜長かな
隣から牌の音洩る夜長かな
長き夜の提灯かりて歸りけり
長き夜の街賑かや上陸す
○大連　覧鳴鹿
金剛山中にて
長き夜や瀬金剛の波の音
○撫順　富田浪華
法話聞く人集まれる夜長かな
○大連　園部紅化
鐘楼の淋しく響く夜長かな
○大連　原田楊風
停車場の汽笛ひゞくや夜の長き

猪

○大連　和田烏峰
小山田や夜毎灯せる猪威し
山宿の地酒の醉や猪の肉
○大連　寛鳴鹿
猪狩りの夜道を急ぐ麓かな

紅葉

○營口　河上荒城
放牛の遊べる岩の紅葉かな
草紅葉ふみわけでる一人かな
こゝかしこ紅葉し初し支那部落
境內の銀杏もみぢや散るばかり
飛石もおのづからなり紅葉川
村人や客にまじりて紅葉狩
日當りに傾の出て居る紅葉かな
○大連　和田烏峰
大宮の裏の一枝や夕紅葉
澗溪の紅かさなる峡かな
水に映る紅葉や潤夕日
傾きて紅葉かくれの一祠
うす／＼と紅葉そめたる捌の蔦
影曳いて柏紅葉の散る日かな
片側はよく／＼映えて夕紅葉
○撫順　大野審雨
紅葉して殘れる葉ある一木かな
実もなく紅葉がもとに人を待つ
[illegible]
[illegible]